第一部　P560 ユーザマニュアル

第二部　MioMap ユーザマニュアル

＜Mio に関するお問合せ、修理のご依頼について＞

このたびは、弊社「Mio DigiWalker」をお買い上げ戴き、
誠にありがとうございます。

この製品につきまして、操作がわからない等のお問合せ
もしくは、故障かな？　と思われました時は、恐れ入りま
すが弊社サポートデスクにお問合せ下さい。

電話番号は、下記の通りです。

［Mio サポートデスク］

03－4330－7511

平日　10:00～12:00　 13:00～17:00
（土曜日、日曜日、祝日の対応はしておりません。）

P560

ユーザガイド

改訂: R00

商標

メモ

このマニュアルに記載された情報は予告なく変更されることがあります。

Pocket PC をよく手入れすることで、使用中のトラブルを防ぎ、Pocket PC を損傷から守ることができます。

安全上のご注意　＜必ずお守りください＞

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載していますので、必ずお守りください。

音量について

- 最大音量で長時間音楽を聞くと、聴力障害の原因になる場合があります。
- 推奨または付属のヘッドフォン以外のヘッドフォンを使用すると、過度の音圧により、聴力障害を引き起こす場合があります。

AC アダプタとカーチャージャーの取扱について（充電器を含む）

- Pocket PC 付属の AC アダプタ以外はご利用にならないでください。その他の AC アダプタを使用すると、故障の原因となり、危険です。
- Pocket PC 付属のカーチャージャー以外はご利用にならないでください。その他のカーチャージャーを使用すると、故障の原因となり、危険です。
- この製品は、「LPS」(Limited Power Source) 合格シールのある電源のみを使用してください。また、定格出力は + 5 V dc / 1.0 A です。
- メーカー認定の USB ホルダー以外はご利用にならないでください。
- 指定のバッテリー以外はご利用にならないでください。
- アダプタは高湿環境で使用しないでください。また、濡れた手足でアダプタに触れないでください。

- アダプタを接続して Pocket PC を使用している場合や、バッテリーを充電している場合は、アダプタ周辺を適度に換気してください。AC アダプタに紙をかぶせたり、異物を置くなどして、アダプタの冷却を妨げないでください。キャリーケース内で AC アダプタを使用しないでください。
- アダプタは適切な電源に接続してください。製品ケースやパッケージに電圧とアース条件が記載されています。
- コードが破損した場合は、アダプタの使用を中止してください。
- ご自分で修理しないでください。ユーザ自身が修理できる部品は含まれていません。破損したり、湿気を受けた場合は、交換してください。

バッテリーの取扱いについて

- メーカー認定の充電器以外はご利用にならないでください。
- バッテリーを分解したり、穴を開けたり、火気の中に入れないでください。バッテリーが破裂または爆発し、有害物質が放出される危険があります。
- 重要
  - ✓ 不当な種類のバッテリーと交換すると、爆発する危険があります。使用済みバッテリーは地域の指示に従って廃棄してください。
  - ✓ 同じバッテリー、またはメーカーの推奨する同等のバッテリーと交換してください。
  - ✓ バッテリーは正しくリサイクルまたは廃棄してください。
  - ✓ 指定されたデバイスでのみ、バッテリーをご利用ください。

無線周波数露出について

本製品は、低出力無線送受信機です。電源がオンになると、RF（無線周波数）信号も送受信します。SAR（比吸収率）は、体に吸収される無線周波数エネルギーの量の測定単位です。使用のためにテストされるとき本製品の最高の SAR 値は 0.011 W/kg で、1.6 W/kg の下限を下回っています。

取扱い上のお願い

- この「取扱い上のお願い」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。ご使用中のトラブルを防ぎ、損傷から守ることができます。

共通のお願い

- 湿気の多い場所や、極端に高温または低温の場所に置かないでください。
- 直射日光や紫外線の強い場所に長時間置かないでください。
- 上に物を置かないでください。また、物を落とさないようご注意ください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。

Pocket PC についてのお願い

- Pocket PC を使用していないときは、保護ケースに入れて保管してください。
- Pocket PC が急な温度変化を受けないよう、ご注意ください。急な温度変化を受けると、本体内部に結露が生じ、Pocket PC を損傷する恐れがあります。内部に結露が生じた場合は、Pocket PC を完全に乾かしてからお使いください。
- Pocket PC をズボンの後ろポケットなどに入れて持ち歩く場合、Pocket PC の上に座らないようご注意ください。
- Pocket PC の画面は傷つきやすくなっています。スタイラス以外のもので画面をタップしないでください。指、ペン、鉛筆、その他の鋭利なもので画面に触れないでください。
- Pocket PC の電源を入れたまま、本体を掃除しないでください。柔らかい布を使ってデバイスの画面と外側を拭き取ります。
- ペーパータオルで画面を拭かないでください。
- Pocket PC をご自分で分解、修理、修正することは絶対にお止めください。本体の分解、修理、修正などをご自分で行うと、Pocket PC を破損する恐れがあるほか、人体や資産に損傷を与える原因ともなります。

- Pocket PC やその部品、アクセサリなどを、可燃性液体、ガス、爆発物などと同じ容器に入れて保管したり、持ち運んだりしないでください。

旅先での Pocket PC についてのお願い

- Pocket PC を持って出かける前に、まずデータのバックアップを取りましょう。また、万一に備えてバックアップコピーも携帯することをお勧めします。
- Pocket PC の電源を切り、外部デバイスをすべて取り外します。
- バッテリーが完全に充電されていることを確認してください。
- AC アダプタを携帯してください。AC アダプタは給電およびバッテリー充電器としてご利用ください。
- Pocket PC は保護ケース内に入れて持ち歩いてください。
- Pocket PC は保護ケースに入れ、ハンドキャリーしてください。荷物と一緒に預けることはお止めください。
- Pocket PC を国外で利用する場合は、目的地で使用できる AC アダプタについて、販売店にお問い合わせください。
- 国外でモデムによる通信を行う場合、目的地で使用できるモデムとケーブルをお持ちください。

GPS ナビゲーションについてのお願い

- 安全のため、クルマ・バイク・自転車等の運転中は、製品の操作及び注視は行わないでください。
- 安全のため、歩行中での製品の操作及び注視は行わないでください。転倒や交通事故等の重大な事故につながるおそれがあります。
- ナビゲーションとしてご使用戴く場合は、MioMap ユーザズマニュアルの内容をよくお読みのうえ、内容をご理解してからお使いください。
- 直射日光があたるダッシュボードの上などに製品本体を置いたままクルマから離れないでください。バッテリーが過熱して故障や事故の原因になります。

- GPS は米国政府が運営し、その性能の責任を全部負っています。GPS システムの変更は全ての GPS 製品本体の精度に影響を及ぼすことがあります。
- GPS 衛星信号は固体（ガラスを除く）を通過できません。トンネルや建物内では、GPS 測位はご利用できません。
- 現在の GPS 位置を決定するには最低 4 つの GPS 衛星信号が必要です。信号の受信状況は、悪天候や上方の密集した障害物(樹木や高架、高層ビルなど）の影響を受けることがあります。
- 車内の他の無線製品本体が衛星信号の受信を妨害して、受信が不安定になることがあります。
- 車内で製品本体を使用する場合にはカーホルダーが必要です。製品本体はドライバーの視界やエアーバッグの正常な動作を妨げないことを確認した上で、適正な場所に設置してください。

第一部

目　次

1 はじめに

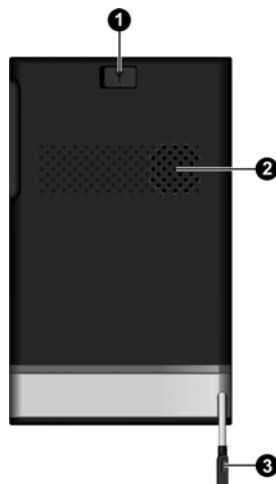
この章では、Pocket PC の各部名称と機能および Pocket PC の使用前の各種設定について説明しています。

> **メモ:**お買い上げのモデルにより、本体の色やアクセサリの外観が本書と異なる場合があります。

1.1 各部の名称と機能

前面

番号	名称	説明	
❶	Wi-Fi インジケータ	緑が点滅すると、Wi-Fi 通信がオンになっていることを示します。	
❷	Bluetooth インジケータ	青が点滅すると、Bluetooth 通信がオンになっていることを示します。	
❸	タッチスクリーン	Pocket PC のディスプレイです。スタイラスで画面をタップし、コマンドを選択したり、情報を入力したりすることができます。	
❹	プログラムボタン	2 つのボタンはそれぞれプログラムや機能へのクイックアクセスを提供しています。これらのボタンはカスタマイズ可能です。ボタン上のアイコンはデフォルトの機能を示します。	
			プログラムがインストールされると、MioMap プログラムが開きます。
			MioMap がインストールされていない場合、Today 画面が開きます。
			連絡先プログラムを開きます。
❺	ナビゲーションボタン	ボタンを上下左右に動かし、カーソルを移動します。	
		ボタンを押すと、アイテムを選択します。	

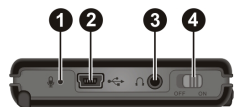
背面

番号	名称	説明
❶	**カーアンテナコネクタ**	このコネクタ (ゴムのダストカバー下) は、外部アンテナ（オプション）を取り付ける際に使用します。外部アンテナを車の上部に取り付けると、電波の悪い地域での受信状況を改善できます。
❷	**スピーカー**	音楽、サウンド、音声などを出力します。
❸	**スタイラス**	タッチスクリーンをタップし、アイテムを選択したり、情報を入力する時に使用します。

左側面

番号	名称	説明
❶	SD/SDHC/MMC スロット	オプションの SD (Secure Digital) /SDHC (Secure Digital High Capacity) や MMC (MultiMediaCard) カードを挿入します。

上面

番号	名称	説明
❶	ストラップ取付部	この穴にストラップを取り付けることができます。
❷	電源ボタン	軽く押すと、Pocket PC の電源をオンまたはオフにします。
	充電ランプ/通知ランプ	バッテリー充電中はオレンジ色に点灯します。
		緑が点灯すると、バッテリーが完全に充電されたことを示します。
		黄色が点滅すると、スケジュールされた約束、アラームおよび注意を通知します。

底面

番号	名称	説明
❶	マイク	サウンドや音声を録音します。
❷	Mini-USB コネクタ	AC アダプタまたは USB ケーブルを接続します。
❸	ヘッドフォンコネクタ	ステレオヘッドフォンを接続します。

❹	**オン/オフスイッチ**	主電源/バッテリーをオン/オフにします。 **注意**: オン/オフスイッチを前後に急激に、繰り返しスライドさせないでください。システムがハングアップする原因となります。

1.2 ご使用になる前に

初期設定とACアダプタの接続

初期設定（デフォルト）には、オン/オフスイッチのオンとセットアップウィザードの実行が含まれます

1. オン/オフスイッチをオン位置にスライドさせます。

> **注意**:操作時は必ずオン/オフスイッチをオンの位置にしておきます。

2. 自動的にデバイスの電源が入ります。Pocket PC を初めて使用する場合は、AC アダプタを接続してバッテリーの充電を完了してください。（次のセクションの AC アダプタの接続とバッテリーの充電方法を参照してください。）

3. 起動画面が表示されるまで、数秒待ちます。セットアップウィザードが完了し Today 画面が表示されます。

AC 電源の接続とバッテリーの充電方法

特に初めてバッテリーを充電する場合、少なくとも 8 時間充電してください。

1. 変換プラグを AC アダプタに取り付けます (❶)。
2. アダプタの Mini-USB コネクタ部を本体 (❷) に接続し、片方のプラグをコンセントに差し込みます (❸)。
3. 充電が始まると、充電ランプ/通知ランプがオレンジ色に点灯します。バッテリーが完全に充電されると、インジケータは緑に変わります。充電には数時間かかります。

注意: リチウムバッテリーを最大限に活用するため、下記の点にご注意ください。

- 高温条件下 (直射日光など) ではバッテリーを充電しないでください。
- 充電前にバッテリーを完全に放電する必要はありません。放電前でもバッテリーを充電できます。
- 製品をしばらく使用しない場合、少なくとも 2 週間に 1 度はバッテリーを完全に充電してください。バッテリーは放電したまま放置すると、充電性能に影響を与えることがあります。

メモ: Pocket PC はデスクトップコンピュータに接続された状態でも、USB ケーブルから充電できます。

第一部

1.3　車内での使用

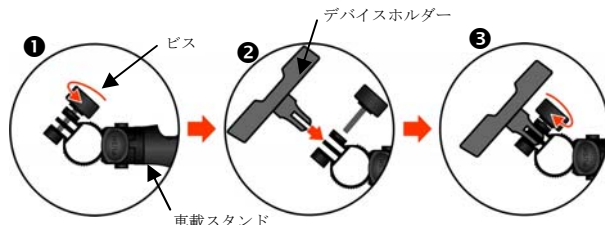
カーホルダーの使用

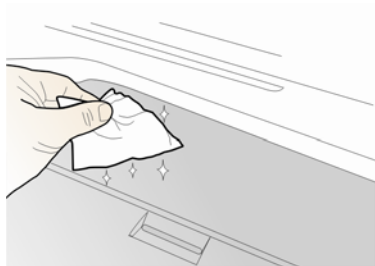
> **注意:**
> - カーホルダーを取り付ける場合、Pocket PC が運転者の視界を妨げたり、エアバッグやその他の安全装置を妨害しないようご注意ください。
> - 車のフロントガラスがミラーコーティングにより着色されている場合、外部アンテナ (オプション) を車の屋根に取り付け、アンテナケーブルを車内に通す必要があります。

カーホルダーを使用し、Pocket PC を車内に固定します。(取り付け方法については個別のマニュアルを参照してください。) GPS アンテナと空の間に障害物がないことを確認してください。

車載スタンドの組立てと取り付け

スタンドの組立て

1. 図のようにビスを左回しではずしてください (❶)。
2. P560 用デバイスホルダーを図のように差込みます(❷)。
3. はずしたビスでデバイスホルダーと車載スタンドを合体させます(❸)。

スタンドの取り付け

1. 取り付けたい場所を布等でよくふき取り埃や油分をとってください。

2. スタンドベースアダプターの裏面のシールをはがしてください。

3. スタンドベースアダプターを貼り付けます。

4. スタンドベースの接着状態安定のため、24時間放置することをお薦めします。

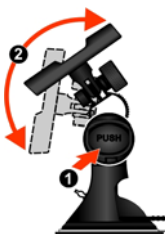
5. P560 本体の側面にある溝に合わせて上側からスライドさせ取り付けます。

6. 車内充電器の接続は、本体のユーザーマニュアルに従ってください。

角度の調整

ビスを緩めて左右の位置を決めることができます。

指で (❶) を PUSH(押す）しますとデバイスホルダーを (❷) のように前後方向に調整することができます。

第一部

車内充電器の接続方法

ポケット PC にカーチャージャーを接続してバッテリーを充電します。バッテリーが完全に充電されると、カーチャージャーを接続せずに使用できます。バッテリーが消耗しないようにするためには、カーチャージャーを常に接続しておく必要があります。

> **注意:** Pocket PC 本体を過電流から保護するために、カーチャージャーは自動車のエンジン始動後に接続してください。

カーチャージャーの Mini-USB コネクタをポケット PC 本体の電源コネクタに差し込み､片方のプラグをクルマのシガレットライターに差し込みます。

1.4　Pocket PC の電源をオン/オフにする

電源ボタンを軽く押すと、Pocket PC を一時オフすることができます。再度、電源ボタンを軽く押すとオンになり、再起動します。

Pocket PC の一時停止

電源ボタンを軽く押すと、Pocket PC を一時停止することができます。.

デフォルトでは、バッテリー電源で作動中、3 分間何も操作をしないと Pocket PC は自動的に一時オフ状態に切り替わります。

Pocket PC の再開

電源ボタンを軽く押すと、Pocket PC を再開します。また、プログラムボタンを押して再起動することもできます。

1.5　Microsoft ActiveSync のインストール

> **メモ**: Microsoft ActiveSync 機能は Windows Vista に組み込まれています。Windows Vista をインストールしたコンピュータに ActiveSync をインストールする必要はありません。

Microsoft ActiveSync テクノロジを利用し、デスクトップパソコンや Microsoft Exchange Server を Pocket PC の情報と同期させることができます。ActiveSync は Pocket PC の情報をデスクトップパソコンやサーバの情報と比較した上で、情報の場所を更新し、最新情報を維持します。

ActiveSync は Pocket PC にインストール済みですが、デスクトップパソコンにはご自分でインストールする必要があります。下記の手順でインストールしてください。

> **注意**:
> - インストールを始める前に、Microsoft Outlook がご利用のパソコンにインストールされていることを確認してください。
> - Active Sync がインストールされるまでは、Pocket PC をデスクトップパソコンに接続しないでください。

- 場合によっては、ActiveSync の接続問題が生じることがあります。このような接続問題は、ネットワークトラフィック管理アプリケーションやデスクトップのファイアウォールアプリケーションなどが原因している場合がほとんどです。問題の解決方法については、次の Microsoft の Web サイトをご覧ください:
  http://www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/default.mspx

1. デスクトップパソコンの電源を入れます。
2. 「Getting Started Disk」CD をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
3. インストールする言語を選択し、**次へ**をクリックします。
4. 使用の手引メニューから**セットアップとインストール**をクリックします。
5. ActiveSync 正面のチェックボックスをチェックし、**インストール**をクリックします。セットアップウィザードが自動的に Microsoft ActiveSync をインストールします。画面の指示に従い、ActiveSync をインストールします。
6. 画面にメッセージが表示されたら、USB ケーブルの Mini-USB コネクタがある方を Pocket PC の底部に接続し、もう片方をデスクトップパソコンの USB ポートに接続します。
7. 画面の指示に従い、Pocket PC とデスクトップパソコンの間で同期関係を確立し、同期を実行してください。

初めて同期を実行した後、デスクトップパソコンに保存されていた予定表、連絡先、仕事などのデータは Pocket PC にコピーされます。同期が完了したら、Pocket PC を携帯して、安心して外出いただけます。

1.6　SD/SDHC/MMC カードの使用

Pocket PC には SD/SDHC/MMC スロットが搭載されており、オプションの Secure Digital、Secure Digital High Capacity や MultiMediaCard ストレージカードを挿入できます。

> **メモ:**
> - Pocket PC は SDHC Class 2/Class 4/Class 6 カードをサポートします。
> - ストレージカードはメモリカードとも呼ばれています。
> - 異物がスロットに入らないようご注意ください。

SD/SDHC/MMC カードを使用するには、コネクタ側をスロットに向け、ラベル側が Pocket PC の正面を向くようにしてカードを差し込みます。詳しくはカード付属の説明書を参照してください。

カードを取り出す際は、まずカードにアクセス中のアプリケーションがないことを確認し、カード上部を軽く押してカードを本体から外した後、スロットから引き出します。

2 基本操作

この章では、スタイラス、ナビゲーションボタン、Today 画面、メニュー、プログラムなど、Pocket PC の基本的な操作について説明しています。また、Pocket PC へのデータ入力やロック方法についても説明しています。

2.1 スタイラスの使用

スタイラスは、画面上を移動したり、アイテムを選択したりする際に使用します。

スタイラスをスロットから取り出し、引き伸ばしてご利用ください。使用後はスロットに戻しておきます。

- **タップ**
  スタイラスペンで画面に触れ、アイテムを開き、オプションを選択する動作です。

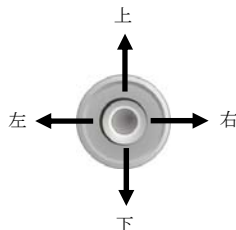
- **ドラッグ**
  スタイラスで画面に触れたまま、画面上を滑らせ、テキストや画像を選択する方法です。リスト内でドラッグすると、複数アイテムを選択できます。

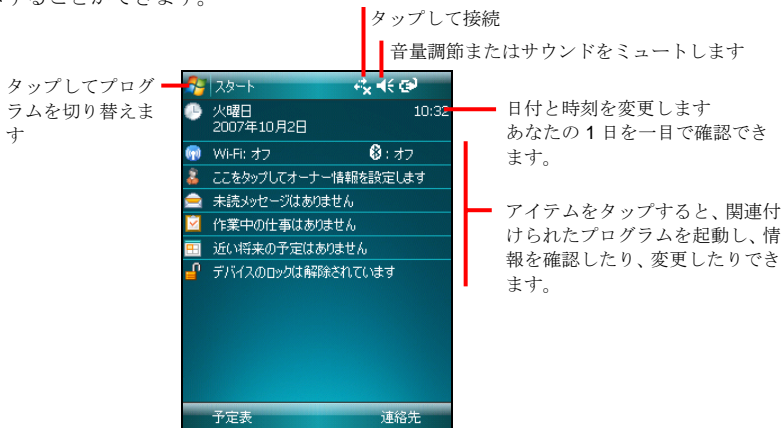
- **タップ & ホールド**
  スタイラスでアイテムをタップしたまま押さえると（タップ & ホールド）、このアイテムのアクションリストが表示されます。ここで表示されるショートカットメニューをタップし、実行する操作を選択します。

2.2 ナビゲーションボタンの使用

ナビゲーションボタンは、メニュー上を上下左右に移動する際に使用します。このボタンは、片手で操作を行う際に非常に便利です。

動かしたい方向にボタンを押すと、画面上で同じ方向に移動することができます。

選択されたアイテムを実行するには、ボタンを押します。

2.3 Today 画面

Today 画面には、これからの予定、実行中の仕事、メール情報などが表示されます。Today 画面の情報には音量アイコン、時計、接続アイコンなどが表示されています。Today 画面のセクションをタップすると、そのセクションに関連付けられたプログラムが起動します。Today 画面は、アイコンをタップした後に Today をタップし、いつでもアクセスすることができます。

横画面表示

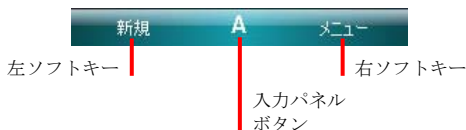
デフォルトで、Pocket PC は縦画面で表示するようにしています。横画面表示にして使用することもできます。画面表示を変更するには、 **→ 設定 → システム → 画面 → 全般 → 横**または**縦**をタップします。

2.4　ナビゲーションボタンとツールバー

スタートメニューは画面上方にあります。ここには実行中のプログラムと現在の時刻が表示されており、プログラムを切り替えたり、画面を閉じたりすることができます。

スタートメニューとツールバー:

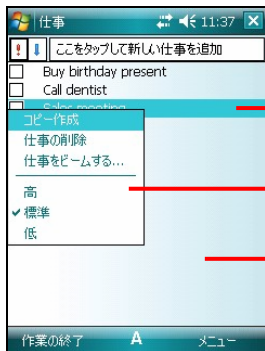
画面下のツールバーを使い、プログラムのタスクを実行します。ツールバーには左ソフトキー、右ソフトキー、およびその間の入力パネルボタンが含まれます。右ソフトキーは通常、［メニュー］となっており、左ソフトキーはプログラムにより様々です。

ツールバーの例:

2.5 プログラムの実行

プログラムを終了せずに、使用中のプログラムから別のプログラムへ切り替えることができます。

- プログラムを実行するには、画面左上の をタップし、スタートメニューを選択します。
- 追加プログラムにアクセスするには、 → **プログラム**をタップし、プログラムアイコンをタップします。
- Pocket PC 前面のプログラムボタンを押すこともできます。ボタン上のアイコンは、ボタンに関連付けられたデフォルトのプログラムを示します。

2.6 ショートカットメニュー

ショートカットメニューを使うと、アイテムのアクションをワンタッチで選択できます。たとえば、連絡先のショートカットメニューを使うと、連絡先の削除、連絡先のコピー、連絡先へのメール送信などの操作を簡単に実行することができます。ショートカットメニューの操作はプログラムにより異なります。ショートカットメニューにアクセスするには、実行するアイテム名の上でスタイラスをタップ & ホールドします。メニューが表示されたらスタイラスを放し、実行する操作をタップします。または、メニュー以外の場所をタップし、アクションを実行せずにメニューを閉じることもできます。

第一部

2.7 通知

何か予定がある場合、Pocket PC は様々な方法でそれをユーザに知らせることができます。たとえば、予定表でアポを設定した場合、仕事で締め切りのある仕事を設定した場合、時計でアラームを設定した場合など、次のような方法で通知を受けることができます。

- 画面上にメッセージを表示する。
- ユーザの指定した音が鳴る。
- 通知インジケータが点滅します。

通知タイプやサウンドを選択するには、 **→設定→個人用→音と通知**を選択します。

2.8 データ入力

新しいデータを入力するには、様々な方法があります。

- ソフトキーボードまたは入力方法を使って、入力パネルにテキストを入力する。
- 画面に直接書き込む。

- 画面に図を描く。
- マイクに向けて話しかけ、メッセージを録音する。

入力方法

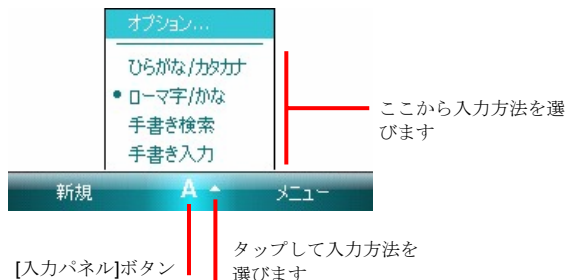
Pocket PC で情報を入力するには、いくつかの方法から選ぶことができます。

- 入力パネルを使用して文字を入力する
- 直接画面上で手書きする
- 画面上で描画する
- マイクに向かって話して録音する

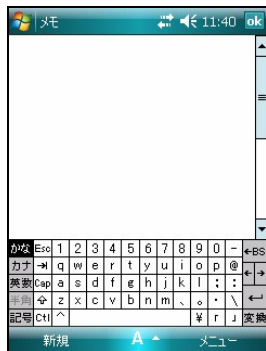
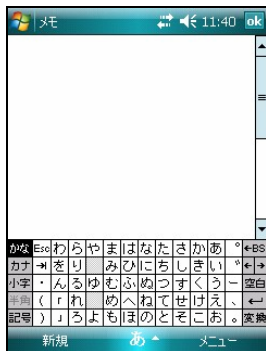
入力パネルを使用する

プログラムで、入力パネルを使用して情報を入力することができます。

入力パネルには 2 つのタイプの入力方式があります。一つはソフトウェアキーボードによる入力（例：ひらがな/カタカナやローマ字/かなによる入力）で、もうひとつは手書き入力（例：手書き検索や手書き入力）です。どれを使用しても、文字はタイプされた形式で画面上に表示されます。

画面右下の入力パネルボタンの矢印の箇所をタップすると、入力方法を選ぶことができます。入力パネルボタンをタップすると、入力パネルを入/切できます。

ソフトウェアキーボードを使用して入力する

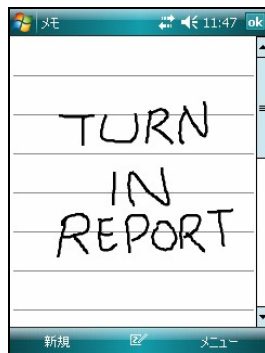
ひらがな/カタカナ入力を選択すると、画面の下側に日本語のキーボードが表示され、タップすることができます。

ローマ字/かなを選択すると、英語を入力することができます。

手書き入力を使用する

手書き検索または**手書き入力**を選択すると、手書き認識ソフトウェアを使用することになります。スタイラスで手書きフレームまたは画面に直接手書きするだけで、Pocket PC は書かれた字を自動認識して画面上に出力します。画面上に似たような字も表示され、そこから選択することもできます。

手書きと描画

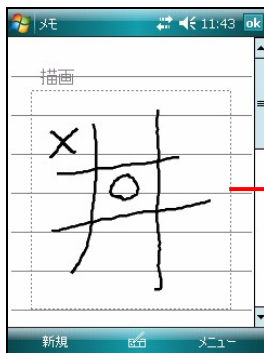
いくつかのプログラムでは、直接画面上に手書きしたり描画したりすることができます。入力が終わったら、書いた字は図形の方式で保存されます。

> **注意:**
>
> - すべてのプログラムが描画モードをサポートしているわけではありません。
> - **→ 設定 → 個人用→ 入力 →入力方法→オプション**タブで手書き時の規定ズームレベルを設定することができます。手書き時には、「ツール」メニューからズームレベルをタップすることもできます。

画面にグリッドが表示され、手書きや描画がしやすくなります。

画面に描画する

画面に文字を書くときと同じ方法で、画面に図を描くことができます。文字の書き込みと図の描画で異なる点は、アイテムの選択方法と編集方法です。たとえば、選択した図はサイズを変更することができますが、文字のサイズを変更することはできません。

図の作成

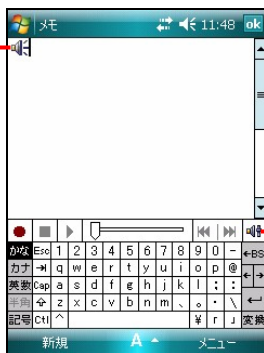
1. **メニュー→描画**をタップし、描画モードを有効にします。コマンドの前にチェックマーク (√) が表示されます。
2. 図を作成するときは、最初にスタイラスで画面の 3 本の罫線を垂直に切るようになぞります。描画ボックスが表示されます。
3. この後、画面に触れたり、線を描いたりする操作で、そのとおりに図が形成されていきます。3 本の罫線を越えない図は文字として処理されます。

> **メモ:** 図を描く際は、操作状況に応じてズームレベルを調整し、画面を見やすい状態にしてください。**メニュー→ズーム**をタップすると、ズームレベルを選択できます。

メッセージの録音

画面上で書き込みや描画ができるプログラムでは、思い付き、確認事項、電話番号などを録音で残すことができます。メモ帳では、独立した録音を作成したり、または手書きメモに録音を加えることができます。メモに録音を加える場合は、まずメモを開きます。メッセージプログラムでは、メールに録音を追加することができます。

録音方法:

1. → **プログラム** → **メモ**をタップし、プログラムを切り替えます。
2. **メニュー** → **録音ツールバーの表示**をタップして録音ツールバーを表示します。
3. Pocket PC のマイクを口またはその他の音源に近づけます。
4. 録音ツールバーの録音ボタン ● をタップし、録音を開始します。
5. 録音を停止するには、録音ツールバーの停止ボタン ■ をタップします。メモリストに新しい録音が表示されるか、または内蔵アイコンとして表示されます。

録音を再生するには、録音をリストでタップするか、またはメモのアイコンをタップします。

録音形式

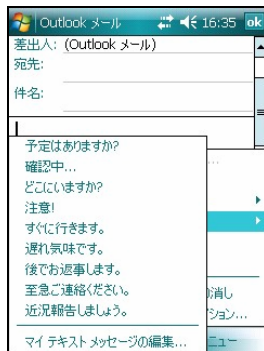
Pocket PC は何通りかのボイスメモ形式に対応しています。ファイル形式により、録音品質やサウンドファイルのサイズは大きく異なります。録音形式を選択する際は、必要な音質を考慮すると同時に、録音したファイルが Pocket PC でどれだけのメモリ容量を必要とするかを考える必要があります。

また、外部ソフトウェアやコンピュータとは互換性を持たない録音形式もあります。このため、録音ファイルを他人と共有したり、デスクトップパソコンに転送する予定がある場合は、他のコンピュータがサウンド再生用に使用しているソフトウェアに対応したファイル形式で録音ファイルを作成しなければなりません。

録音形式の選択:

1. → **設定 →個人用→入力→オプション**をタップします。
2. 入力パネルのオプションタブで、ドロップダウンリストから音声録音形式を選択します。

マイテキストの使用

メッセージを使用する場合、マイテキストを利用すると、テキスト入力部分にあらかじめ設定された文章やよく使うメッセージを簡単に挿入できます。メッセージを挿入するには、**メニュー→マイテキスト**をタップし、メッセージをタップしす。

2.9 Pocket PC のロック

Pocket PC を使用していない場合は、誤って本体のボタンなどに触れ、Pocket PC を作動させないようにロック機能を使用することができます。

Pocket PC をロックするには、Today 画面の**デバイスのロックは解除されています**をタップします。この状態で、Pocket PC は画面をタップしたり (左ソフトキーの**ロックの解除**を除く)、ボタンを押したり (電源ボタンを除く) しても、反応しなくなります。

ロックを解除するには、**ロックの解除** (左ソフトキー) をタップし、**ロックの解除**をタップします。

3 Pocket PC の管理

第一部

この章では、Pocket PC の電源、メモリ、設定、データ、プログラムなどを効果的に管理する方法について説明しています。

3.1 電源の管理

バッテリーを完全に充電すると、最大 8 時間使用することができます。完全に充電されたバッテリーを使用したときの操作時間は、Pocket PC の使用方法により大きく異なります。マルチメディア機能や SD/SDHC/MMC カードを使用した操作は電気を激しく消耗します。

バッテリー充電残量が少なくなると

> **注意:** バッテリー充電不足の警告を受けてバッテリーを充電する場合、少なくとも 30 分以上は充電してください。AC アダプタをすぐに取り外してしまうと、操作に必要なバッテリー充電量を確保できない場合があります。

バッテリー充電残量は **→設定→システム→パワー**をタップして確認できます。電源コントロールパネルのステータスバーに、バッテリー充電残量が表示されます。

バッテリー充電が不足すると、Pocket PC は警告メッセージを表示します。バッテリー充電不足の警告が表示された場合、すぐにデータを保存し、バッテリーを充電してください。そのまま放置すると、Pocket PC は自動的にオフになります。電源がオフになった Pocket PC を再度使用するには、Pocket PC を AC アダプタに接続し、充電する必要があります。

バッテリー節約に関するヒント

下記の要領で、バッテリー使用時の動作時間を最大限に延ばすことができます。特に長時間バッテリー電源のみで操作を行っている場合はご注意ください。

- 頻繁に一時停止 を利用します。
  デフォルトでは、Pocket PC を一定時間放置すると、自動的に画面のバックライトと Pocket PC がオフになるよう設定されています。放置時間は → **設定** → **システム** → **パワー** → **詳細** から短縮することができます。
  短時間でも、Pocket PC を使用していないときは電源ボタン を押し、電源を切っておきましょう。また、電源ボタンをしばらく押すと、バックライトを手動で切ることもできます。

- 不要な機能をオフにする、または設定を調整します。
  ✓ 音量を下げます。
  ✓ どうしても必要なとき以外は、サウンドやランプ点滅を有効化しないようにします。(→ **設定** → **個人用** → **音と通知** をタップし、設定します。)

- 次のような操作はバッテリーの消耗が激しいため、避けてください。
  ✓ モデムやその他の周辺機器の使用。
  ✓ サウンドや音楽の再生。
  ✓ 録音。
  ✓ ワイヤレス通信の使用や監視。

3.2 Pocket PC のカスタマイズ

> **メモ**: 間違った設定はシステムが誤作動する原因となります。調整は、そのアイテムをよく理解した上で行ってください。

Pocket PC の設定は、必要に応じてカスタマイズすることができます。 →**設定**をタップします。オプション設定を行うには、**個人用**、**システム**、**接続タブ**のアイコンをタップします。カスタマイズできるアイテムについて、下表で説明しています。

タブ	アイテム	説明
個人用	Today	Today 画面に表示する情報を選択し、背景のテーマを選択します。

タブ	アイテム	説明
	オーナー情報	個人情報を入力します。
	ボタン	プログラムをハードウェアボタンに割り当て、上下コントロールのリピート率を設定します。
	メニュー	スタートメニューに表示されるアイテムをカスタマイズします。
	ロック	セキュリティパスワードを設定します。
	入力	入力方法や録音形式に関するアイテムを設定します。
	音と通知	サウンド、システム音量、通知方法の条件やタイプを設定します。
システム	eUtility	システムのバージョンを表示し、イヤホンマイクを有効にします。
	External GPS	GPS ハードウェア設定を構成し、GPS を管理します。
	Quick GPS Position	天文暦ファイルを更新して GPS ポジショニングを素早く実行します。(詳細については、5.9 セクションの「Quick GPS Position」を参照してください)。
	Windows Update	モバイルデバイスを保護し､最新の状態に保ちます。
	エラー報告	エラーレポートを有効または無効にします。エラーレポートは、Windows Mobile ソフトウェアを実行するデバイスのプログラムエラーを診断するため、テクニカルサポートグループが必要とする情報を送信します。
	カスタマ フィードバック	Windows Mobile ソフトウェアを使用中に、Microsoft の動作にフィードバックします。
	バックライト	ディスプレイの輝度を調整し、また省電力のためのディスプレイ自動オフ機能を設定します。

タブ	アイテム	説明
	バージョン情報	Pocket PC のハードウェア情報を表示し、Pocket PC が他のコンピュータで認識されるときに使うデバイス名を設定します。
	パワー	バッテリー充電残量を表示し、Pocket PC が自動的にオフになるまでの時間を設定します。
	プログラムの削除	Pocket PC の RAM に追加したプログラムを削除します。
	メモリ	メモリカード（インストールされている場合）が不安定になったり、プログラムメモリ残量が少なくなった場合、ストレージカードのメモリを表示し、プログラムを手動で停止します。
	地域	現在お住まいの地域や、番号、通貨、日付と時刻の形式を指定します。
	時計とアラーム	時刻と日付を変更し、アラームを設定します。
	暗号化	ストレージカードに置かれているファイルを暗号化します。
	画面	画面表示の方向を横または縦に設定します。
		画面でのタッピング操作が正確に行われるよう、タッチスクリーンを調整します。
		多くのプログラムで、テキストサイズを調整し、内容を拡大表示または縮小表示します。
	証明書	自分の ID や他のコンピュータの ID を確立します。このため、未許可のユーザが Pocket PC とその情報にアクセスできないよう制限することができます。
接続	Bluetooth	Bluetooth 通信をセットアップし、変更します。(詳細は、セクション 6.2 を参照してください)。

タブ	アイテム	説明
	PC への USB 接続	デバイスが使用している USB 接続のタイプを変更し、詳細ネットワーク機能を有効にします。
	Wi-Fi	ワイヤレスネットワークモジュールを設定します。
	ビーム	Bluetooth 通信を介して情報とファイルを受信します。
	ワイヤレスマネージャ	Wi-Fi と Bluetooth 通信を変更します。(詳細は、セクション 6.1 と 6.2 を参照してください)。
	接続	接続情報を設定または変更します。

第一部

3.3 情報の検索と整理

Pocket PC の検索 機能を使うと、情報を素早く検索できます。

ファイルを検索するには、 → **プログラム** → **検索** をタップします。検索するテキストを入力し、データタイプを選択して検索をタップし、検索を開始します。

エクスプローラ を使用し、Pocket PC 内のファイルを検索し、これらのファイルをフォルダに整理することもできます。 → **プログラム** → **ファイルエクスプローラ**をタップします。

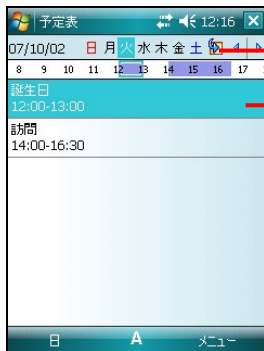
> **メモ:**ファイルエクスプローラ内で移動したいアイテムをタップ & ホールドしてからショートカットメニューの切り取りやコピーをタップし、新しい場所を参照して貼り付けをタップすると、ファイルを移動させることができます。

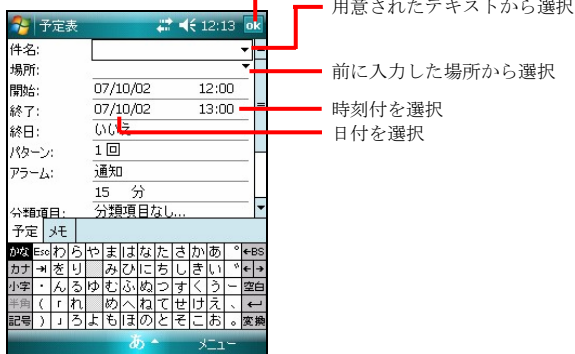
4 Microsoft Pocket Outlook

この章では、予定表、連絡先、仕事、メモ、メッセージングなどを含む Microsoft Pocket Outlook の使い方について説明しています。これらのプログラムは独立して使用することもでき、または一緒に使用することもできます。たとえば、連絡先に保存されたメールアドレスを、メッセージングでメールの宛先として使用することもできます。

4.1　予定表:予約や会議の予定を立てる

予定表 を使用して、会議やその他の予定を立てることができます。様々な方法で予約を表示することができ（予定表、日、週、月、年）、また予定表がサウンドやその他の方法で予定の時間などを知らせてくれます。その日の予定は Today 画面に表示されます。

→ **予定表**をタップすると、プログラムが切り替わります。

予定の作成

1. 日または週表示で、予定を立てる曜日または時刻をタップします。
2. **メニュー → 新しい予定**をタップします。

3. 入力パネルを使い、まずタップしてアイテムを選択し、次に説明と場所を入力します。
4. 必要に応じて、曜日や時刻をタップして変更できます。
5. その他の情報を必要に応じて書き込みます。書き込み可能なアイテムをすべて表示するには、入力パネルを非表示にする必要があります。
6. OK をタップすると、予定表へ戻ります。

メモ:詳しくは、 **→ヘルプ**をタップしてください。

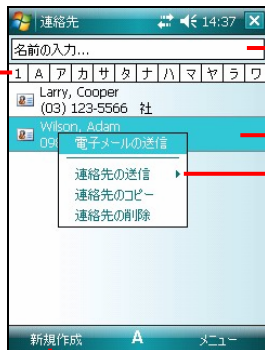
予定表の要約画面

予定表の中の予定をタップすると、要約画面が表示されます。予定を変更するには、**メニュー →編集**をタップします。

第一部

4.2　連絡先:友人や同僚との連絡

連絡先では友人や同僚の一覧を管理することができ、自宅でも、外出先でも、簡単に相手の情報を見つけることができます。

→**連絡先**をタップすると、プログラムが切り替わります。

連絡先の作成

1. 連絡先で、**新規作成**をタップします。

タップして連絡先の一覧へ
(連絡先は自動的に保存されます)

2. 入力パネルから、名前と連絡先情報を入力します。入力可能なアイテムをすべて表示するには、画面を下へスクロールします。

3. OK をタップすると、連絡先一覧へ戻ります。

> **メモ**:詳しくは、 **→ヘルプ**をタップしてください。

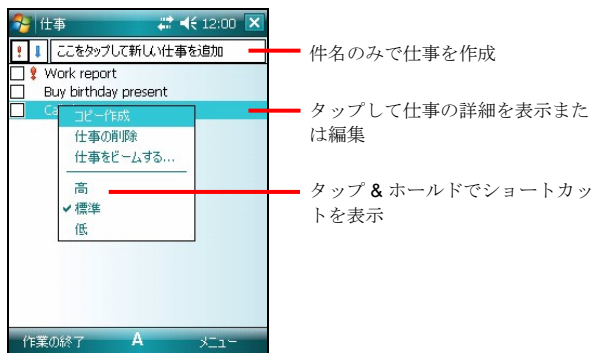
連絡先の要約画面

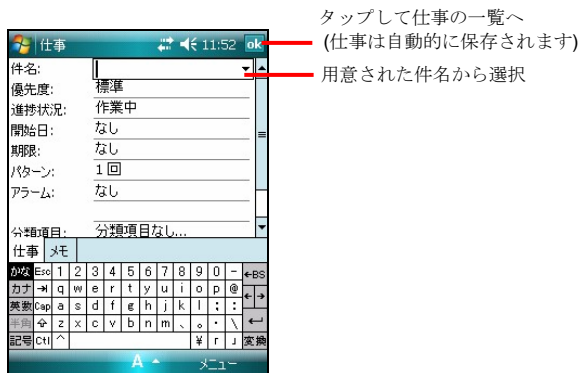
連絡先一覧の中から連絡先を 1 つタップすると、要約画面が表示されます。連絡先情報を変更するには、**編集**をタップします。

4.3　仕事:やるべき事を記録する

タスクでは、やるべき事を記録し、随時確認できます。

→プログラム→タスクをタップし、プログラムを切り替えます。

第一部

仕事の作成

1. タスクで、**プログラム→新しい仕事**をタップします。

2. 入力パネルで仕事の件名を入力します。

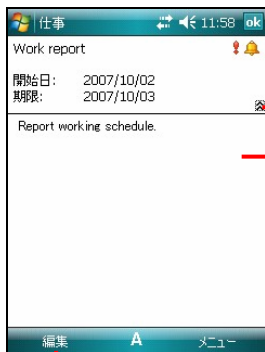
3. 各アイテムをタップして、仕事の開始日と締切日や、その他の情報を入力できます。入力パネルが開いている場合、仕事のすべてのアイテムを表示するには、入力パネルを非表示にする必要があります。

4. OKをタップすると、仕事の一覧へ戻ります。

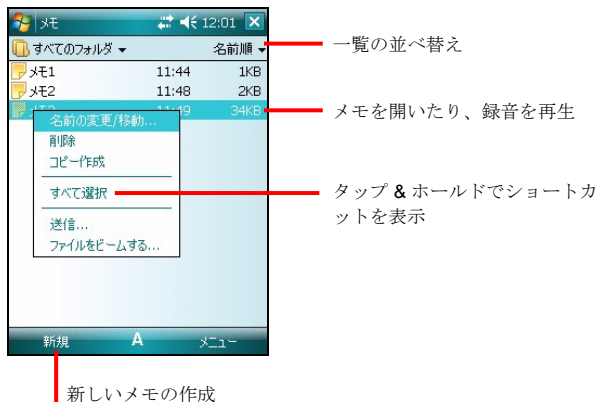
メモ:詳しくは、 → **ヘルプ**をタップしてください。

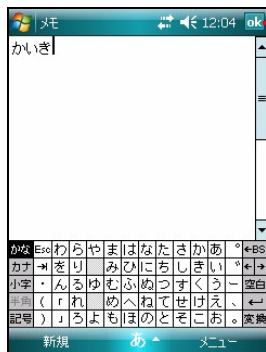
仕事の要約画面

仕事の一覧から仕事を 1 つタップすると、要約画面が表示されます。仕事の内容を変更するには、**編集**をタップします。

第一部

4.4　メモ:思いつきやアイデアの記録

思いつき、確認事項、アイデア、図、電話番号などをすばやく書き留める場合は、メモが便利です。文字によるメモや、録音による記録を作成できます。また、メモに録音を追加することもできます。メモが開いているときに録音を行うと、この録音内容がメモにアイコンで追加されます。メモの一覧が表示されている状態で録音を行うと、単独の録音が作成されます。

→ **プログラム** → **メモ**をタップし、プログラムを切り替えます。

メモの作成

1. メモで、**新規**をタップします。
2. 文字、図、タイピング、録音などでメモを作成できます。入力パネル、手書き、図の描画、録音の作成などに関する詳細は、セクション 2.8 を参照してください。

3. OK をタップすると、メモの一覧へ戻ります。

メモ:詳しくは、 **→ヘルプ**をタップしてください。

4.5 メッセージング:メールの送受信

メッセージングでは、次の 2 つの方法でメールを送受信することができます。

- デスクトップパソコンの Microsoft Exchange または Microsoft Outlook とメールを同期させる。
- 直接プロバイダ (インターネットサービスプロバイダ) またはネットワークを通してメールサーバに接続する。

 →メッセージングをタップすると、プログラムが切り替わります。

メールの同期化

メールは、一般の同期プロセスの一環として同期させることができます。これには、ActiveSync で受信トレイの同期を有効にする必要があります。受信トレイの同期方法については、デスクトップパソコンの ActiveSync ヘルプを参照してください。

同期中、次のプロセスが実行されます。

- メールはデスクトップパソコンの Exchange または Outlook のメールフォルダから Pocket PC の ActiveSync フォルダにコピーされます。
- Pocket PC の送信トレイフォルダにあるメールは Exchange または Outlook に転送され、これらのプログラムから送信されます。
- 2 台のコンピュータのメールはリンクされています。このため、Pocket PC のメールを削除すると、次回同期を実行したときに、デスクトップパソコンからも同じメールが削除されます。

メールサーバに直接接続する

Pocket PC がプロバイダや LAN に接続されている場合、POP3 や IMAP4 メールサーバ に接続し、メールを送受信することができます。(接続に関する詳細は、セクション 6.1 を参照してください。)

メールサービスの設定

メール受信のために、複数のメールサービスを設定することができます。使用する各メールサービスについて、まずメールサービス名を設定してください。

メッセージングで**新しい電子メールアカウント**をタップします。新しいサービスウィザードに従い、設定を行ってください。画面の詳しい説明については、画面右上の ? をタップしてください。

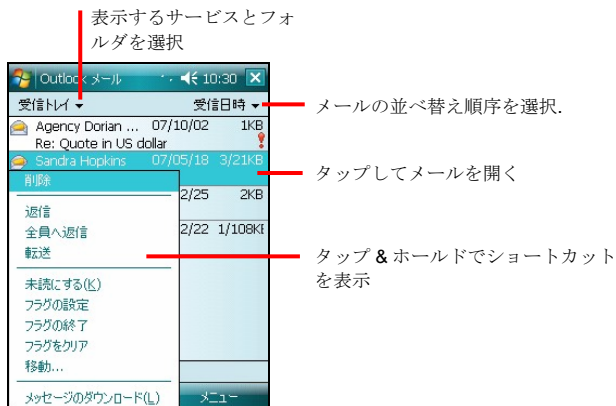
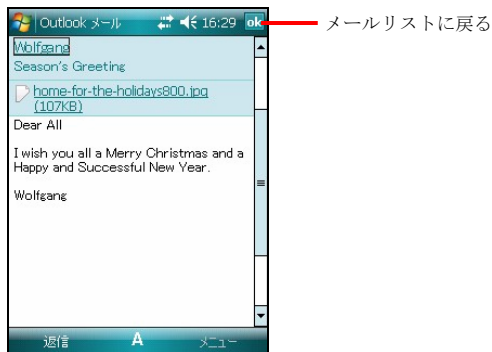
電子メールサービスの使用

メールサーバに接続すると、新しいメッセージが Pocket PC の受信トレイにダウンロードされます。Pocket PC の送信トレイにあるメッセージは送信済みのメールです。また、メールサーバから削除されたメールは Pocket PC の受信トレイからも削除されます。
メールサーバから直接受信したメールは、デスクトップパソコンではなく、メールサーバとリンクされています。このため、Pocket PC のメールを削除すると、ActiveSync で選択された設定に基づき次回メールサーバに接続したときには、メールサーバから同じメールが削除されます。

ユーザはオンラインまたはオフラインで作業できます。オンラインで作業する場合、メールサーバに接続している間にメールを読んだり、返信したりできます。メールは送信をタップするとすぐに送信されるため、Pocket PC の容量を占有することはありません。

オフラインで作業する場合、新しいメールヘッダやメールの一部のダウンロードした後、メールサーバとの接続を中断し、メールを完全にダウンロードするかどうかを判断することができます。次回接続するとき、受信トレイは受信指定したメールを完全にダウンロードし、また作成したメールを送信します。

メール一覧の使用

受信したメールは、メール一覧に表示されます。

メールを受信したら、メールをタップして開きます。

メールサーバに接続したり、またはデスクトップパソコンやサーバと同期させるとき、デフォルトでは、過去 3 日間のメールのうち、各メッセージの最初の 2 KB は、添付ファイルを同期しません 元メールはサーバまたはデスクトップパソコンにそのまま残ります。

次の同期またはメールサーバとの接続時に、すべて受信したいメールをマークします。メールの一覧で、受信したいメールをタップ & ホールドします。ショートカットメニューで、**メニュー →メッセージのダウンロード**をタップします。受信トレイのメール一覧のアイコンが、メールの状態を示します。

サービスを設定する際、または同期オプションを選択する際に、ダウンロード設定を指定します。この設定は、後から随時変更できます。

- ActiveSync オプションを使用し、受信トレイ同期のオプションを変更します。詳しくは、ActiveSync のヘルプを参照してください。
- Pocket PC のメッセージングで、メールサーバへの直接接続オプションを変更します。**メニュー→オプション**をタップし、変更するアカウントをタップします。アカウントをタップ & ホールドし、ショートカットメニューの**削除**をタップしてアカウントを削除します。

メールの作成と送信

1. Messaging で設定したアカウントを選択します。
2. メールの一覧で、**メニュー→新規**をタップし、アカウントを選択します。
3. **宛先**の欄で、1 人、または複数の受信者のメールアドレスを入力します。複数の受信者はセミコロンで区切ります。受信者が連絡先に含まれている場合、**宛先**をタップしてメールアドレスを選択します。
4. 本文を入力します。
5. **メニュー→スペルチェック**をタップすると、スペルチェックを実行します。

第一部

6. メールに添付ファイルを付ける場合は、**メニュー→挿入**をタップし、目的のファイルを選択します。

> **メモ**:OLE オブジェクトは受信トレイのメールに添付できません。

7. メール作成が済んだら、**送信**をタップします。オフラインで作業している場合、メールは送信トレイフォルダへと移動し、次回接続時に送信されます。

メールは Pocket PC の送信トレイフォルダに保存され、次のいずれかの方法で送信されます。

- メールはデスクトップパソコンの Exchange または Outlook の受信トレイに転送され、次回同期時にここから送信されます。
- 次回接続時に、メールはメールサーバへ転送されます。

メールとフォルダの管理

各メールサービスアカウントには、受信トレイ、送信トレイ、削除済みアイテム、下書き、送信済みアイテムの 5 つのデフォルトフォルダが用意されています。メールサービスを通して送受信したメールは、すべてこれらのフォルダに保存されます。このフォルダ構造の中で、新しいフォルダを追加することもできます。フォルダを作成するには、**メニュー→ツール→フォルダの管理**をタップします。

削除済みアイテムのフォルダには、Pocket PC から削除されたメールが含まれます。削除済み、および送信済みアイテムフォルダの機能は、選択されたオプションにより異なります。

> **メモ**: POP3 を使用しており、メールを作成したフォルダに移動した場合、Pocket PC のメールとメールサーバ上にあるメールのコピーとの間のリンクは失われます。次回接続を確立すると、メールサーバは Pocket PC の受信トレイでメールが削除されていることを検出し、サーバからも同じメールを削除します。

5 その他のプログラム

Pocket PC には、Microsoft Pocket Outlook 以外のプログラムも搭載されています。この章では、これらのプログラムについて説明しています。

> **メモ:**製品は絶えず開発されているため、デバイスに付属するソフトウェアは変更または更新されることがあります。このマニュアルの情報と製品に相違がある場合、お使いの製品に基づいて操作してください。

5.1 Microsoft ActiveSync

> **メモ:**ActiveSync は Pocket PC にインストール済みですが、デスクトップパソコンにはご自分でインストールする必要があります。(ActiveSync のインストールに関する詳細は、セクション 1.4 を参照してください。)

Pocket PC とデスクトップパソコンとの間に接続を確立した後、ActiveSync を使ってこれらのデータを同期させることができます。同期では、双方のデータを比較し、両方のコンピュータを最新の情報に更新します。実行できる操作には次のようなものがあります。

- Pocket PC を デスクトップパソコンの Microsoft Outlook データと同期させることで、Pocket Outlook の連絡先、予定表、仕事のデータベースを最新の状態に維持することができます。
- Pocket PC の受信トレイにあるメールを、デスクトップの Microsoft Outlook にあるメールと同期させることができます。
- Pocket PC とデスクトップパソコンの間で、Microsoft Word や Excel のファイルを同期させることができます。ファイルは自動的に正しい形式に変換されます。

ActiveSync を使用し、次のような操作を実行することができます。

- Pocket PC データをバックアップし、リストアします。
- Pocket PC とデスクトップパソコンの間で、ファイルをコピー (同期ではありません) します。
- Pocket PC にプログラムを追加または削除します。
- デスクトップパソコンを通してネットワークやインターネットへ接続できます。

データの同期

同期関係を確立し、最初の同期を完了した後は、Pocket PC から同期を始めることができます。

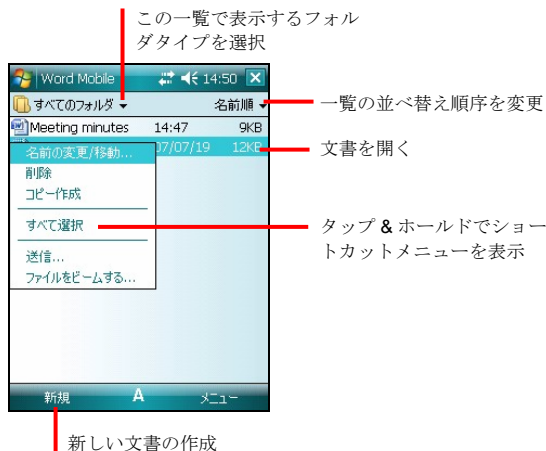
1. Pocket PC とデスクトップパソコンを接続します。
2. Pocket PC で、 **→プログラム→**ActiveSync をタップします。
3. **同期**をタップし、同期を始めます。

デフォルトでは、ActiveSync は自動的にすべてのデータを同期しません。ActiveSync オプションで、特定のデータタイプの同期をオンまたはオフに設定してください。次のような設定が可能です。

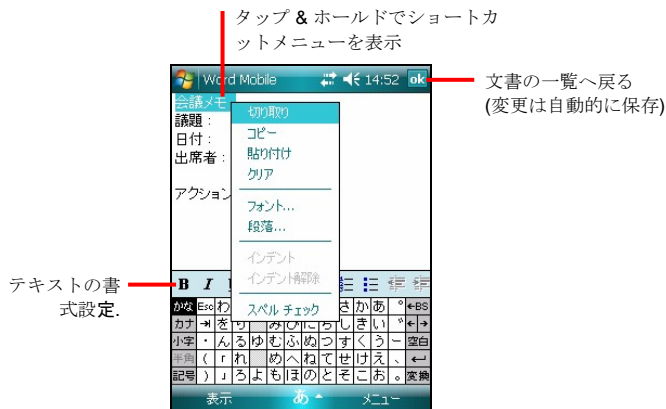
ActiveSync オプションの設定およびデスクトップパソコンで ActiveSync を使用する方法については、デスクトップパソコンの ActiveSync ヘルプを参照してください。また、Pocket PC での ActiveSync の使用法については、Pocket PC の ActiveSync ヘルプを参照してください。

5.2 Word Mobile

Microsoft Word Mobile は、デスクトップパソコンの Microsoft Word と連動しているため、ドキュメントに容易にアクセスすることができます。Pocket PC で新しい文書を作成したり、またはデスクトップパソコンから既存の文書をコピーすることができます。

→ Office Mobile→ Word Mobile をタップし、プログラムを切り替えます。

文書の作成

> **メモ:**新しい文書ではなく、テンプレートを開く場合は、テンプレートを選択します。**メニュー→オプション**をタップし、目的のテンプレートを選択します。**新規**をタップすると、適切なテキストや書式の用意されたテンプレートが表示されます。

1. Word Mobile で、**新規**をタップします。
2. データを入力します。(入力パネルの使い方については、セクション 2.8 または Pocket PC ヘルプを参照してください。)

3. データ入力が完了したら、OK をタップします。文書で最初に入力された文字がファイル名となり、文書は自動的に保存されます。

メモ:詳しくは、 **→ヘルプ**をタップしてください。

文書を開く

Word Mobile に切り替えると、まず文書の一覧が表示されます。目的の文書をタップし、開いてください。一度に開ける文書は 1 つだけです。2 つ目の文書を開こうとすると、1 つ目の文書を保存するよう指示されます。

5.3 Excel Mobile

Microsoft Excel Mobile は、デスクトップパソコンの Microsoft Excel と連動しているため、ワークブックに容易にアクセスすることができます。Pocket PC で新しいワークブックを作成したり、またはデスクトップパソコンから Pocket PC へ既存のワークブックをコピーすることができます。Excel Mobile は、公式、関数、分類、フィルタリングなどの基本的なスプレッドシートツールを提供しており、経費報告書や距離数記録といった簡単なワークブックを作成することができます。

 → Office Mobile→ Excel Mobile をタップし、プログラムを切り替えます。

ワークブックの作成

> **メモ**:新しいワークブックではなく、テンプレートを開く場合は、テンプレートを選択します。**メニュー→オプション**をタップし、目的のテンプレートを選択します。**新規**をタップすると、適切なテキストや書式の用意されたテンプレートが表示されます。

1. Excel Mobile で、**新規**をタップします。
2. Excel のツールバーを使用するには、**表示→ツールバー**をタップします。
3. Excel Mobile の使い方は、デスクトップパソコンの Excel とほぼ同様です。公式や関数を入力し、データをフィルタリングして、目的の情報を表示することができます。(データの入力方法については、セクション 2.8 または Pocket PC ヘルプを参照してください。)

4. データ入力が完了したら、OK をタップします。ワークブックで最初に入力された文字がファイル名となり、ワークブックは自動的に保存されます。

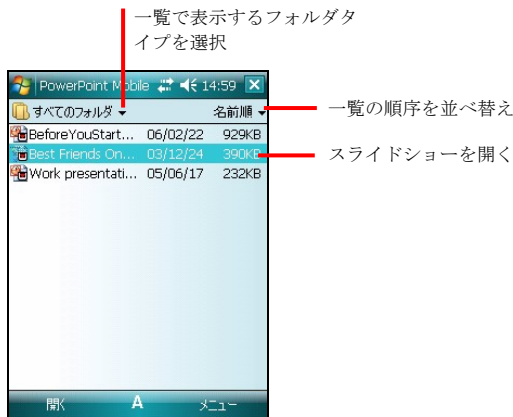
メモ:詳しくは、 **→ヘルプ**をタップしてください。

ワークブックを開く

Excel Mobile に切り替えると、まずワークブックの一覧が表示されます。目的のワークブックをタップし、開いてください。一度に開けるワークブックは 1 つだけです。2 つ目のワークブックを開こうとすると、1 つ目のワークブックを保存するよう指示されます。

5.4 PowerPoint Mobile

PowerPoint Mobile を使うと、デスクトップパソコンで作成されたスライドショープレゼンテーションを開き、表示することができます。Pocket PC では、PowerPoint '97 以降で作成された *.ppt および *.pps 形式のスライドショーを表示できます。

1. → Office Mobile → PowerPoint Mobile をタップし、プログラムを切り替えます。
2. プレゼンテーションの一覧で、表示するスライドショーをタップします。

3. 現在のスライドをタップすると、次のスライドが表示されます。

   プレゼンテーションが時限スライドショーとして設定されている場合、自動的に次のスライドが表示されます。

メモ:詳しくは、 **→ヘルプ**をタップしてください。

第一部

5.5 Windows Live Messenger

Windows Live Messenger は最新の MSN Hotmail Inbox、Messenger Contacts リスト、およびオプションに素早くアクセスし、Messenger 体験をカスタマイズします。

Windows Live Messenger では、以下の操作が可能です。

- **MSN Hotmail**
  電子メールの読み込み、書き込みおよび送信。電子メールを削除し、Hotmail フォルダを管理します。

- **MSN Messenger**
  オンラインにアクセスしている人物を表示します。インスタントメッセージを送受信します。選択した連絡先のステータス更新にサインインすると、相手がネットワークに接続されたときに通知が行われます。

- Windows Live 連絡先、Hotmail 受信箱、および MSN Messenger をお使いのデバイスに同期化します。

Windows Live を使用する前に、インターネットに接続する必要があります。（接続の詳細については、第 6 章を参照してください）。

> **注意**: Windows Live を長時間アクティブにしておくと、バッテリーを激しく消耗します。

Windows Live を使用するには、MSN Hotmail、MSN Messenger または Windows Passport アカウントを作成する必要があります。

Windows Live にサインインする

1. → **プログラム** → Windows Live をタップしてプログラムに切り替えます。

2. **ここをクリックしてサインインします**をタップして続行します。指示に従って、Windows Live にサインインしてください。

3. Windows Live に電子メールアドレスとパスワードを入力し、 **次へ**をタップします。

4. Today 画面に Windows Live を表示するかどうか、選択することができます。デフォルトでは、アイテムがチェックされています。 **次へ**をタップして続行します。

5. Windows Live データの同期化が開始されます。終了すると、Windows Live ステータスが Today 画面に表示されます。

6. / をタップして MSN Hotmail 受信箱、MSN Messenger または Windows Live Sync を切り替えることができます。

- MSN Hotmail受信箱にアクセスするには、 / をタップしてHotmailサービスに切り替えて受信箱領域をタップします。

- MSN Messengerにサインインするには、 / をタップしてMSN Messengerに切り替えします。**ここをタップしてサインイン**をタップします。Windows Live Messenger画面で、**サインイン**をタップし、Messengerサービスにログインします。

  Messenger サービスからサインアウトするには、**メニュー → サインアウト**をタップします。

- Windows Liveのデータを同期化するには、 / をタップして同期化サービスに切り替え、同期領域を再びタップします。

7. Windows Live からサインアウトするには、Today 画面で Windows Live ステータスをタップします。**メニュー →アカウントオプション→アカウントの切り替え→はい**をタップします。

5.6　Internet Explorer Mobile の使用

Internet Explorer Mobile を使用し、次のいずれかの方法で Web サイトを閲覧できます。

- プロバイダまたはネットワークに接続し、Web サイトを閲覧します。このためには、セクション 6.1 と 6.2 で説明したように、まず接続を作成する必要があります。
- デスクトップパソコンとの同期中に、お気に入りのリンクや、デスクトップパソコンの Internet Explorer の Mobile Favorites サブフォルダに保存されたモバイルお気に入りをダウンロードすることができます。

プロバイダやネットワークに接続している際は、インターネットやイントラネットからファイルやプログラムをダウンロードすることもできます。

→Internet Explorer をタップし、プログラムを切り替えます。Internet Explorer Mobile のホームページが表示されます。

インターネットを閲覧する

1. → Internet Explorer をタップします。
2. **お気に入り**ソフトキーをタップしてお気に入りリストを表示します。

3. 表示するページをタップします。

> **注:**お気に入りリンクが淡色表示になっていたりページが利用できませんというメッセージが表示された場合、同期化を通してデバイスにページをダウンロードするかインターネットに接続する必要があります。

お気に入りに含まれない Web ページにアクセスするには、画面上部に表示されるアドレスバーに、アクセスする Web アドレスを入力し、をタップします。または、矢印をタップして前に入力したアドレスから選択します。

お気に入りを管理する

お気に入りを追加する

1. → Internet Explorer をタップします。
2. 追加するページにアクセスします。
3. ページをタップして押し下げ、ショートカットメニューで**お気に入りに追加**をタップします。
4. 名前を確認するか変更し、お気に入りを保存するフォルダを選択し、**追加**をタップして設定を保存します。

お気に入りリンクの同期化

デスクトップコンピュータの Internet Explorer のお気に入りを Pocket PC と同期化すると、Internet Explorer Mobile でもこのお気に入りを使用できます。

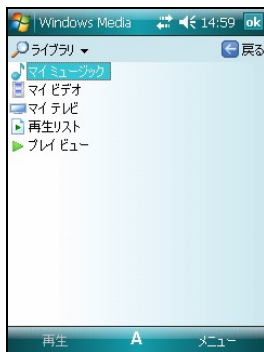
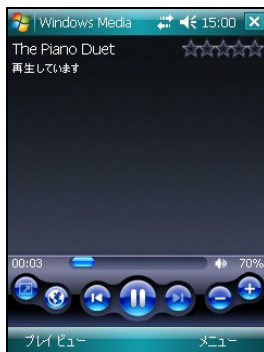
1. デスクトップコンピュータの ActiveSync で、**ツール → オプション → お気に入り**をクリックし、OK をクリックします。
2. デスクトップコンピュータの Internet Explorer で、お気に入りのリンクを保存するかお気に入りリストの Mobile Favorites サブフォルダに移動します。
3. Pocket PC をデスクトップコンピュータに接続します。同期化が自動的に開始されない場合、デスクトップコンピュータの ActiveSync で、Sync をクリックします。

> **注:**データを同期化するには、Pocket PC とデスクトップコンピュータ間でパートナーシップを作成する必要があります。

第一部

5.7　Windows Media Player for Pocket PC

Microsoft Windows Media Player for Pocket PC を使うと、Pocket PC や Web サイトなどのネットワーク上に保存されたデジタルオーディオやビデオファイルを再生できます。

→ Windows Media をタップすると、プログラムが切り替わります。

ライブラリ画面

再生画面

Windows Media または MP3 形式のファイルを再生できます（拡張子が .asf、.wma、.wmv、.mp3 のファイルを含みます）。

デスクトップパソコンの Microsoft Windows Media Player を使い、デジタルオーディオやビデオファイルなどを PocketPC にコピーします。

メモ: 詳しくは、 → **ヘルプ**をタップしてください。

5.8 画像とビデオ

［画像とビデオ］では、画像の表示や編集を行ったり、Pocket PC やストレージカードに保存されたビデオクリップを再生することができます。画像の表示方法には、縮小、サムネイル、スライドショーなどがあります。また、画像は切り取り、回転、輝度やコントラストの調整などで編集できます。

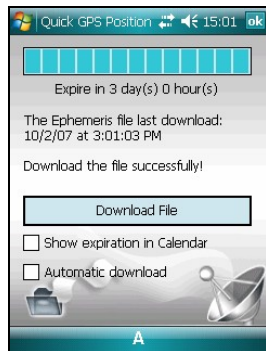
→プログラム→画像とビデオをタップし、プログラムを切り替えます。

メモ:詳しくは、 **→ヘルプ**をタップしてください。

第一部

5.9 Quick GPS Position

サテライト校正データ(天文歴)ファイルを更新すると、オプションのナビゲーションプログラムを使用しているとき、GPS位置付けを素早く行うことができます。Quick GPS Positionを使用してGPSモジュールメーカーのサーバーから衛星校正データを更新できます。

1. 新しい衛星校正データファイルをダウンロードするには、インターネットに接続する必要があります。(接続については、セクション5.1と6.1を参照してください)。
2. → **プログラム** → SeaSGEEまたは → **設定** → **システム** → Quick GPS Positionをタップします。
3. 表示されるメッセージでOKをタップします。
4. **ファイルのダウンロード**をタップします。
5. 新しい衛星校正データファイルがダウンロードされると、画面にはその有効期限が表示されます。
6. Calendarで更新アポイントメントを作成する場合、**カレンダーに期限を表示する**を選択します。アポイントメントが自動的に作成され、Today画面に表示されます。
7. 期限切れの日付が表示されたときにデバイスに天文歴ファイルを自動的にダウンロードするには、**自動ダウンロード**を選択します。
8. OKをタップします。

5.10 eCalc

eCalc には、電卓、通貨、度量衡の 3 つのモードがあります。これらのモードを使い、基本的な計算や、通貨と単位の変換を行うことができます。

→プログラム→ eCalc をタップし、プログラムを切り替えます。

電卓画面が表示されます。他のモードに切り替えるには、画面右上のボタンを押します。

電卓モードの使い方

電卓モードでは、通常の電卓と同じように標準的な操作を行うことができます。

通貨モードの使い方

計算画面で ボタンをタップすると、通貨モードに切り替わります。

入力欄のとなりの下矢印をタップすると、通貨一覧が表示されます。ここで、換算元の通貨を選択してください。出力欄のとなりの下矢印をタップすると、通貨一覧が表示されますので、ここでは換算後の通貨を選択してください。

数字キーパッドの数字ボタンをタップし、入力欄に通貨の値を入力します。換算後の金額が出力欄に表示されます。

通貨換算を実行する前に、換算率を最新のものに更新することができます。通過画面で ボタンをタップします。換算率を入力した後、 ボタンをタップして保存し、通貨画面に戻ります。

度量衡モードの使い方

計算画面で ボタンをタップすると、度量衡モードに切り替わります。

度量衡画面の度量ボタンをタップして、度量の一覧を表示し、この中から目的のものを選択します。

入力欄のとなりの下矢印をタップすると、単位一覧が表示されます。ここで、変換元の単位を選択してください。出力欄のとなりの下矢印をタップすると、単位一覧が表示されます。ここで、変換後の単位を選択してください。

数字キーパッドの数字ボタンをタップし、入力欄に値を入力します。変換後の値が出力欄に表示されます。

6 ネットワークへの接続

Pocket PC を最大限に利用するためには、ネットワークに接続する必要があります。本章では、さまざまな方法で Pocket PC を接続する方法について説明します。

6.1 ワイヤレスネットワーク接続

Pocket PC には、ワイヤレスネットワークモジュールだ組み込まれています。ワイヤレス LAN 環境に入っている間、物理的ケーブルなしにネットワークに接続することができます。

Wi-Fi通信のオン/オフを切り替える

デフォルトで、Wi-Fi **通信**はオフになっています。Wi-Fi **通信**をオンにするには、次の手順に従います。

1. Today 画面で Wi-Fi アイコン をタップし、ワイヤレスマネージャにアクセスします。
2. Wi-Fi ボックスをタップして**オフ**から**利用可能に** Wi-Fi **通信**を変更します。

Today 画面の Wi-Fi **通信**ステータスは、**利用可能**を示します。

Wi-Fi **通信**をオフにするには、上の手順に従いますが Wi-Fi ボックスをタップして**利用可能**から**オフ**にステータスを変更してください。Today 画面の Wi-Fi **通信**ステータスは、**オフ**を示します。

ワイヤレスネットワークに接続する

1. Wi-Fi **通信**をオンにします。(本章で前述した「Wi-Fi **通信**のオン/オフを切り替える」を参照してください)。
2. **メニュー** → Wi-Fi **の設定**をタップしてワイヤレスネットワーク接続画面を開きます。デフォルトで、Pocket PC は利用可能なワイヤレスネットワークを自動的に検出します。
3. 複数のネットワークが検出された場合、画面にはネットワークリストが表示されます。目的のネットワークをタップし、手順に従ってワイヤレスネットワークを設定します。
4. **完了**をタップして設定を終了し、**接続**ソフトキーをタップしてインターネットまたはプライベートネットワークに接続します。
5. 選択したネットワークがネットワークキーを要求する場合、キーを入力し、**接続**ソフトキーをタップします。

> **注意:** ネットワークをタップすると、いつでもワイヤレスネットワーク設定画面を開いてネットワーク設定を変更できます。

ワイヤレスネットワーク接続の開始と終了

ワイヤレスネットワークに接続した後、ワイヤレスネットワークの範囲に入っているときに目的のプログラムを使用します。たとえば、Internet Explorer Mobile に切り替え、Web ページを閲覧します。Pocket PC が自動的に接続され、アイコンがナビゲーションバーに表示されます。

接続を終了するには、Today 画面→ **ワイヤレスマネージャ**→ Wi-Fi のナビゲーションバーのアイコンをタップします。

> **注意:** ワイヤレスネットワークを使用するつもりがない場合、上述したように接続を終了するための動作を完了してください。ワイヤレスネットワークモジュールをアクティブにしておくと、多くの電力が消耗されます。

6.2　Bluetooth通信

Pocket PC には Bluetooth **通信**機能が組み込まれています。Bluetooth **通信**は、短距離ワイヤレスコミュニケーション技術です。Bluetooth **通信**機能を組み込んだデバイスは、有線接続を必要とせずに約 10m の範囲で情報を**通信**できます。

Bluetooth 技術は、次のように使用できます。

- Bluetooth **通信**機能を搭載したデバイス間で、ファイル、アポイントメント、タスク、連絡先カードなどの情報を送受信できます。
- Pocket PC と Bluetooth 間で通信ができます。
- Bluetooth サービスを使用しますと Bluetooth **通信**を利用して別のデバイスまたはコンピュータと、そのデバイスで利用可能な情報を検索し使用することができます。

Bluetooth 通信のオン/オフを切り替える

デフォルトで、Bluetooth はオフになっています。Bluetooth をオン人するには、次の手順に従います。

1. Today 画面の をタップし、ワイヤレスマネージャにアクセスします。
2. Bluetooth ボックスをタップし、Bluetooth ステータスを**オフ**から**オン**に変更します。

   Bluetooth **通信**機能を搭載した他のデバイスが Pocket PC を検出して情報を Pocket PC に送信するには、パートナーシップを確立するか、Bluetooth サービスを使用して。**メニュー → Bluetooth の設定 → モード → このデバイスを他のデバイスで表示できるようにする**をタップします。Bluetooth の**通信**ステータスは**検出可能**を示します。

Today 画面の Bluetooth **通信**ステータスは **オン**を示します。

第一部

Bluetooth **通信**をオフにするには、上述の手順に従いますが、Bluetooth ボックスをタップして、Bluetooth **通信**ステータスをオンまたは検出可能からオフに変更します。Today 画面の Bluetooth **通信**ステータスはオフを示します。

> **注意:**
> - デフォルトで、Bluetooth **通信**はオフになっています。Pocket PC をオンにしてから、またオフにすると、Bluetooth **通信**もオフになります。Pocket PC を再びオンにすると、Bluetooth **通信**は自動的にオンになります。
> - Bluetooth 通信の使用が終了したら、オフにする行為を完了してください。Bluetooth 通信機能をアクティブにしておくと、バッテリーが消耗されます。

Bluetooth通信を利用してファイルを転送する

Bluetooth通信を利用してファイルを送信する

1. Bluetooth 通信をオンにします。(本章で前述した「Bluetooth 通信のオン/オフを切り替える」を参照してください)。
2. Pocket PC と情報を送受信するデバイスが互いに近くに設置され、デバイスが検出可能であることを確認してください。
3. プログラムから、送信するアイテム(たとえば、Calendar のアポイントメント、Tasks のタスク、Contacts の連絡先カード、File Explorer のファイル)をタップして押さえます。
4. ショートカットメニューの **[アイテムのタイプ]のビームを**タップします。
5. Pocket PC は近くの Bluetooth **通信**機能を搭載した他のデバイスを検索し、リストに表示します。アイテムの送信先デバイスをタップします。

Bluetooth通信を利用してファイルを受信する

1. **→ 設定 → 接続 → ビーム**をタップします。すべての着信ビームを受信するが選択されていることを確認します。
2. Bluetooth の設定で**このデバイスを他のデバイスからも検出できるようにする**が選択されていることを確認します。(本章で前述した「Bluetooth **通信**のオン/オフを切り替える」を参照してください)。

3. Pocket PC と情報を送受信するデバイスが互いに近くに設置され、デバイスが検出可能であることを確認してください。

4. 入力ビームを受信するが表示されたら、「**はい**」をタップしてビームされた情報を受信します。

Bluetooth パートナーシップ

パートナーシップは Pocket PC と Bluetooth **通信**機能を組み込んだ別のデバイス間との情報を安全に通信できるようにします。パートナーシップの作成には、両方のデバイスに同じ Bluetooth パスキーを入力する必要があります。パートナーシップが作成されると、情報を交換するために Bluetooth 無線をオンにするだけでよく､デバイスを検出可能にする必要はありません。

Bluetooth パートナーシップを作成する

1. 2 つのデバイスがオンになっており､検出可能で､互いに近くに配置されていることを確認します､(本章で前述した「Bluetooth **通信**のオン/オフを切り替える」を参照してください)。

2. Today 画面の をタップし、ワイヤレスマネージャにアクセスします。

3. **メニュー → Bluetooth の設定 → デバイス → 新しいデバイスの追加**をタップします。

4. Pocket PC は Bluetooth **通信**機能を搭載した他のデバイスを検索し、リストに表示します。

5. 他のデバイスの名前をタップし、**次へ**をタップします。

6. **パスコードの入力**で、1〜16 文字の間で英数字のパスキーを入力し、**次へ**をタップします。

7. 他のデバイスに同じパスキーを入力します。

8. パートナーシップに意味のある名前を与えるには、デバイスの名前を変更します。

9. **完了**をタップします。

第一部

Bluetooth パートナーシップを受け入れる

1. 2 つのデバイスがオンになっており、検出可能で、互いに近くに配置されていることを確認します、(本章で前述した「Bluetooth **通信**のオン/オフを切り替える」を参照してください)。
2. Bluetooth に別のデバイスとのパートナーシップを受け入れるように求められたら、**はい**をタップします。
3. **パスコードの入力**で、1～16 文字の間で英数字のパスキーを入力し、**次へ**をタップします。他のデバイスと同じ Bluetooth パスキーを入力する必要があります。
4. パートナーシップに意味のある名前を与えるには、デバイスの名前を変更します。
5. **完了**をタップします。これで、デバイス間のファイルを転送する準備が整いました。

Bluetooth パートナーシップを終了する

1. Today 画面の をタップし、ワイヤレスマネージャにアクセスします。
2. **メニュー → Bluetooth の設定→ デバイス**をタップします。
3. 終了するパートナーシップをタップして押さえます。
4. ショートカットメニューで**削除**をタップします。

7 トラブルシューティング

この章では、Pocket PC の使用に際し、よく見られる一般的な問題の解決策を提示しています。

> **メモ**: 解決できない問題が発生した場合は、お買い上げ店にご相談ください。

7.1 Pocket PC のリセット

> **注意**: Pocket PC をリセットすると、保存されていないデータはすべて失われます。

Pocket PC をリセットすることでオペレーティングシステムを再起動できますが、保存されていないデータは失われます。

Pocket PC の応答が停止したときなど、Pocket PC をリセットする必要がときどきあります。停止とは、言い換えると、「フリーズ」または「ロックアップ」したように見えることです。以下の手順に従って、Pocket PC を再起動します。

1. オン/オフスイッチをオフ位置にスライドさせます。
2. 1 分待って、スイッチをオン位置まで戻します。
3. Pocket PC の電源がオンになります。

7.2 工場出荷時の状態を復元する

場合によっては、Pocket PC のメモリ(RAM)を消去することによって Pocket PC を工場出荷時の状態に復元する必要があります。たとえば、以下の場合、メモリを消去する必要があります。

- リセット後、Pocket PC が応答しないとき。
- パスワードを忘れたとき。

メモリを消去するということは、すべてのファイル、システム設定およびインストールした追加プログラムを含め､RAM に入れたすべてのデータが消去されることを意味します。

> **注意**: My Flash Disk に保存されたファイルは、プロセスの間消去されません。

1. AC アダプタを含め、すべてのケーブルを Pocket PC から外します。
2. ナビゲーションスティックを上に押し、オン/オフスイッチをオフ位置までスライドさせます。

3. ナビゲーションスティックを押し下げている間、スイッチをオンまで再びスライドさせます。

4. Pocket PC はオンになり、初期起動を実行します。(詳細は、セクション 1.2 を参照してください)。

7.3 トラブルシューティング

電源に関する問題

バッテリー使用中、電源が入りません。

- バッテリー充電残量が少なすぎるため、Pocket PC の電源が入らない可能性があります。Pocket PC に AC アダプタを接続し、充電してください。この後、Pocket PC の電源を入れてください。

バッテリーがすぐに消耗してしまいます。

- Pocket PC でバッテリー消耗が激しいプログラムを使用している可能性があります。(詳細はセクション 3.1 「バッテリー節約に関するヒント」を参照してください。)

メモリに関する問題

メモリ割り当ての問題が原因で、メモリ不足を示す警告メッセージが表示された場合、次の方法で Pocket PC のメモリを解放してください。

> **注意:**ファイルを削除するときは、十分に注意してください。機能が分からないファイルを削除すると、それが原因でプログラムや一部の機能が誤作動を起こすことがあります。ファイルを削除する前に、バックアップを取ることをお勧めします。

- 不要になったファイルを削除してください。 **→プログラム→ファイルエクスプローラ**をタップします。削除対象のファイルをタップ & ホールドし、ショートカットメニューの**削除**をタップします。サイズの大きなファイルを検索するには、 **→プログラム→検索**をタップします。**種類**リストで、**64KB より大きいファイル→検索**をタップします。
- 不要になったプログラムを削除してください。 **→設定→システム→プログラムの削除**をタップします。削除対象のプログラムをタップし、**削除**をタップします。

第一部

- Internet Explorer オプションで、すべてのファイルを削除し、履歴を消去してください。Internet Explorer で、**メニュー→ツール→オプション→メモリ**をタップします。**ファイルを削除**と**履歴のクリア**をタップします。
- 現在使用していないプログラムを停止してください。ほとんどの場合、プログラムは必要なメモリを解放するため、自動的に停止します。ただし、確認のダイアログボックスがユーザの応答を待つ間など、プログラムが自動的に停止できないケースもあります。有効なプログラムの状態を確認するには、 **→設定→システム→メモリ→実行中のプログラム**をタップします。表示するプログラムをタップし、**切り替え**をタップします。開いているウィンドウやメッセージを閉じ、プログラムを一覧表示画面に戻します。上記の方法がうまくいかない場合、プログラムを手動で停止できます。まず、開いているアイテムを閉じ、プログラムを一覧表示画面に戻して、作業がすべて保存されたことを確認します。次に、**実行中のプログラム**タブで**終了**または**すべて終了**をタップし、プログラムを停止します。
- セクション 7.1 の手順で、Pocket PC をリセットします。

ストレージカードを使用している場合は、次の手順でデータをストレージカードに移動します。

- **→プログラム→ファイルエクスプローラ**をタップします。File Explorer を使ってファイルをストレージカードの正しい場所に移動します。
- メールの添付ファイルを移動します。メッセージングで、**メニュー→ツール→オプション→保存場所**をタップし、[**使用可能な場合は、このメモリ カードに添付ファイルを保存する**]を選択します。すべての添付ファイルはストレージカードに移動し、ストレージカードには新しい添付ファイルが自動的に保存されます。
- メモ長、Word Mobile、Excel Mobile などのプログラムが新しいアイテムをストレージカードに自動保存するよう設定することができます。プログラムで、**メニュー→オプション**をタップします。**保存先**で Storage Card を選択します。

画面に関する問題

画面が消えています。

電源ボタンを押しても画面が反応しない場合は、次の手順を試してください。

- Pocket PC に AC アダプタを接続し、給電してください。
- セクション 7.1 の手順で、Pocket PC をリセットします。

画面の反応が遅いようです。

- Pocket PC のバッテリー充電量が充分残っているかどうか、または実行中のプログラムが多すぎないかどうかを確認してください。問題が継続する場合は、セクション 7.1 の手順で、Pocket PC をリセットします。

画面がフリーズします。

- セクション 7.1 の手順で、Pocket PC をリセットします。

スタイラスペンが正しく反応しません

- タッチスクリーンを補正します。 **→設定→システム→画面→タッチスクリーンの補正**をタップします。

接続に関する問題

ActiveSync の接続に関する問題

- 場合によっては、ActiveSync の接続問題が生じることがあります。このような接続問題は、ネットワークトラフィック管理アプリケーションやデスクトップのファイアウォールアプリケーションなどが原因している場合がほとんどです。問題の解決方法については、次の Microsoft の Web サイトをご覧ください:
www.microsoft.com/windowsmobile/help/activesync/default.mspx
- ご利用のパソコンに正しいバージョンの ActiveSync がインストールされていることを確認してください。Pocket PC に含まれている ActiveSync のバージョンをインストールします。

- 接続を確立する前に、Pocket PC とデスクトップパソコンの両方の電源が入っていることを確認します。

- デスクトップパソコンの USB ポートにケーブルがしっかりと差し込まれているかどうかを確認してください。USB ケーブルは直接デスクトップパソコンに接続し、USB ハブなどを経由させないでください。

- ご利用のパソコンの ActiveSync で USB 接続が有効に設定されていることを確認してください。USB 接続が有効な場合は、USB 接続を無効化し、接続設定ウィンドウを一度閉じてから、もう一度開き、USB 接続を再度有効化してください。

- Pocket PC をリセットしてからケーブルを接続してください。(セクション 7.1 を参照。)デスクトップパソコンを再起動する際は、必ず Pocket PC を取り外してください。

- デスクトップパソコンに接続できる Pocket PC または PDA は一度に 1 台のみです。

ネットワーク接続に関する問題

- 必要なサーバ情報が提供されているかどうかを確認してください。

- 同期を始める際に、ActiveSync のダイアログボックスで接続方法として［ネットワーク接続］が表示されていない場合、数分待ってからやり直してください。また、同期がすぐに始まらない場合、ネットワークがビジー状態であることが考えられます。Pocket PC がネットワーク接続を確立するまで、数分かかることがあります。

- ユーザ名とパスワードが正しいかどうか、ネットワーク管理者に確認してください。

- 接続しようとしているネットワークが現在有効であるかどうかをネットワーク管理者に確認し、別のパソコンからも接続してみてください。

- ご利用のデバイスと同じ名称のデバイスがすでにネットワークに接続されていると、接続が確立できないことがあります。この場合は、デバイス名を変更してやり直してください。デバイス名を変更するには、 **→ 設定 → システム → バージョン情報 → デバイス** ID をタップします。

MioMap

ユーザズマニュアル

●ご使用の前に、このユーザズマニュアルをよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。

●お読みになったあとも、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

このユーザズマニュアルには、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■本書中のマーク説明

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
【お知らせ】	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
＜参考＞	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

■ご使用にあたってのお願い

●本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。

●本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。

●本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を本書の消去方法（P.6）にしたがって消去してください。

●本商品についていかなる改変も禁止とし、それに起因する障害について当社は一切の責任を負いません。

●本商品の内容につきましては万全を期しておりますが、一切誤りがないことを保証するものではございません。あくまでも参考としてご利用ください。

●クイックガイドをご使用の際は、必ず本書をよく読み理解したうえでお使いください。

●商品の仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。

●本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社へお申しつけください。

交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

⚠ 警告	●本商品は、GPS単独で音声案内を実現するナビゲーション製品です。商品の特性により、ご利用の環境によっては、動作誤差が発生する可能性があります。実際の交通規制を守ってご利用ください。
	●運転者が本商品の操作をするときは、必ず、安全な場所に車を停止させてから、行ってください。安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。また、歩行者が本商品の操作をするときは、必ず、安全な場所に移動してから、行ってください。
	●運転中は、画面を注視しないでください。運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
	●常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。本商品に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
	●一方通行表示についても常に実際の標識・標示を優先してください。一方通行表示は全ての一方通行道路についてなされているわけではありません。また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。
	●本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。本商品には全ての病院、消防署、警察などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。
	●お子様によるご利用はお控えください。
	●本商品に同梱されているDVD-ROMをオーディオ用プレーヤー、映像用 DVD プレーヤーでは絶対に再生しないでください。大音響により耳に傷害を被ったり、驚いたりして交通事故を招くおそれがあります。また、スピーカーを破損するおそれがあります。

⚠ 注意	●ひび割れや変形または接着剤を使って補修したDVD-ROMは、絶対に使用しないでください。DVD ドライブが破損したり、破片等が飛散したりしてケガをするおそれがあります。
	●DVD-ROMのケースの上に重い物を置いたり、落としたりしないでください。DVD-ROM やケースが破損しケガをするおそれがあります。

■ DVD-ROM の取り扱いについて

DVD-ROM を取り扱うときは、以下の点にご注意ください。

●DVD-ROMに指紋などの汚れやキズが付くと、信号の読み取りに支障をきたすおそれがありますので、その取り扱いには十分注意してください。

●万一DVD-ROMが汚れたときは、その中心から外側に向けて柔らかな布でそっと拭き取ってください。レコード用のクリーナーや溶剤等は使わないでください。

●DVD-ROMのどちらの面にも、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字を書いたり、絵を描いたり、あるいは、シールを貼り付けたりしないでください。

●DVD-ROMを直射日光の当たる場所や高温・多湿の場所に保管しないでください。

●DVD-ROMを使った後は、元のケースに入れて保管してください。

■廃棄（または譲渡、返却）される場合のご注意

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を下記にしたがって消去してください。

●お気に入りの情報の消去
61 ページを参照して、お気に入りの情報を消去してください。

目次

第３章　付録

第 1 章
MioMap の準備

1 MioMap の起動と終了

● MioMap を起動する

1　[スタート]→[プログラム]→[MioMap]の順にタップします。

2 動作条件選択の画面が表示されたら、内容を確認して[はい]または、[交通機関利用]をタップします。

[はい] を選択した場合、移動中に MioMap の操作を行うことはできません。MioMap の操作を行う場合は、静止してから操作してください。

⚠ 警告	●本商品は、GPS単独で音声案内を実現するナビゲーション製品です。商品の特性により、ご利用の環境によっては、動作誤差が発生する可能性があります。実際の交通規制を守ってご利用ください。
	●運転者が本商品の操作をするときは、必ず、安全な場所に車を停止させてから、行ってください。安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。また、歩行者が本商品の操作をするときは、必ず、安全な場所に移動してから、行ってください。

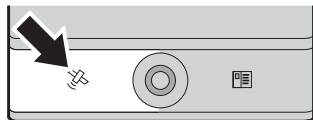
<参考>

●動作条件選択画面の「オートパワーオフ設定を有効にする」について

・チェックがない場合
MioMap の起動中は、自動的に電源オフにはなりません。

・チェックがある場合
MioP560 で設定している条件にしたがいます。MioP560 の電源の設定は、次のとおりです。[スタート]→[設定]の順にタップします。画面下に表示されている「システム」タブをタップし、[パワー]をタップします。画面下に表示されている「詳細設定」タブをタップして、「バッテリー電源」「外部電源」で設定します。

●MioP560 のボタン操作で MioMap を起動する

MioP560 のアプリケーションボタンを押すと、MioMap を起動することができます。

MioMap が表示される前に、「MioMap を起動する」の手順 2 のように、「動作条件選択」の画面が表示されます。表示内容を確認して[はい]または[交通機関利用]を選択してください。

【お知らせ】

●ルート案内を始める前に

ルート案内を始める前に、あらかじめ GPS 情報を取得しておくことをおすすめします。
GPS 情報を取得して数日が経過し、GPS 情報を取得せずに長距離を移動した場合、移動先で GPS 情報を取得するまでに時間がかかります。
GPS 情報を取得するためには、周囲に建造物がなく空が見える場所で MioMap を起動して GPS 情報を取得させてください。
GPS の捕捉状態は、「1　GPS で現在の位置を確認するには」（P. 22）を参照してください。

●初めて MioP560 を利用するときは

MioP560 を購入後、初めて GPS を利用するときは、GPS からの情報を取得するまでに時間がかかります。これは、GPS の捕捉情報が MioMap にないためです。
初めて GPS からの情報を取得するときは、周囲に建造物がなく空が見える場所で MioMap を起動してください。10 分以上移動せずに、GPS のアイコンまたは GPS 画面で、GPS 情報を取得したことを確認してください。GPS の捕捉状態は、「1 GPS で現在の位置を確認するには」（P. 22）を参照してください。

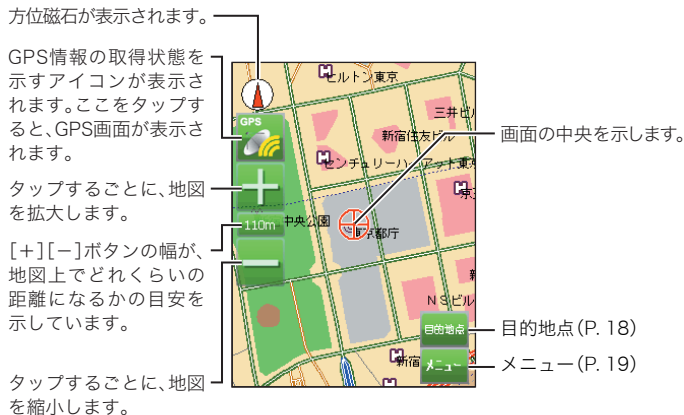
● MioMap を終了する

1　［メニュー］→［設定・ヘルプ］→［終了］の順にタップします。

2 MioMap の画面とメニュー構成

MioMap の画面構成は次のとおりです。

● MioMap の画面構成

MioMap を起動したときに表示される画面（基本画面）です。

＜参考＞

●MioMap のヘルプを見る

MioMap の操作などについてわからないことがあったときは、ヘルプを参照してください。

ヘルプを起動するには、［メニュー］→［設定・ヘルプ］→［ヘルプ］の順にタップします。

●［目的地点］のメニュー構成

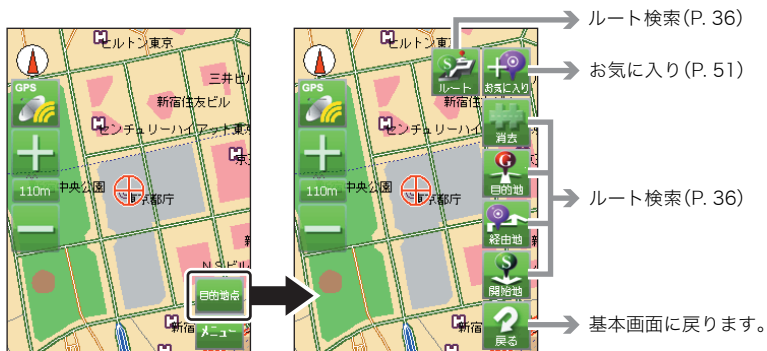
ルート検索やルート案内を行うときにタップします。また、よく利用する地点をお気に入りに登録するときにもタップします。
各項目の詳しい内容は、参照ページをご覧ください。

●［メニュー］のメニュー構成

目的地などの地点を検索するときにタップします。また、MioMap の設定を変更したり、ヘルプを見るときにもタップします。
各項目の詳しい内容は、参照ページをご覧ください。

【お知らせ】

●[目的地点]、[メニュー] が表示されていないときは

基本画面に［目的地点］、［メニュー］が表示されていないときは、ジョイスティックを押します。また、基本画面上から消去するときも、ジョイスティックを押します。

第 2 章
MioMap を使う

1 GPS で現在の位置を確認するには

[GPS]

現在いる位置を GPS で確認することができます。

<参考>

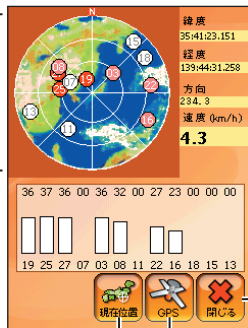
●GPS（Global Positioning System）とは

自分が地球上のどこにいるのか、人工衛星を利用して正確な位置を割り出すシステムのことです。高度約 2 万 km の 6 つの軌道に 4 つずつ配置された衛星（米国防総省が管理）から発する電波を利用し、緯度、経度、高度などを割り出すことができます。

● GPS で現在の位置を確認する

1 周囲に建物がなく、空が見える場所に移動して、MioMap を起動します。

オプションの外部 GPS アンテナをご利用になる場合は、外部 GPS アンテナの取扱説明書を参照してください。

2　MioMap の地図画面左上に表示されている[GPS]をタップします。

3　GPS 情報を取得すると、緯度と経度が表示されます。

GPS情報を取得するには、周囲の状況などにより時間がかかる場合があります。

【お知らせ】

●GPS の精度について

GPS は周囲に建物がなく空が見える場所でお使いください。室内、地下街、高架下、高層建築物の近辺では、正しく GPS 情報が取得できない場合があります。また、雨やくもり空などの場合も、正しく GPS 情報が取得できない場合があります。GPS は、周囲の遮蔽物、天候などの条件により、現在位置を取得できるまでの時間が変化し、取得できる状況でも不安定になる場合があります。

4 GPS で取得した位置を地図で確認するには［現在位置］をタップします。

取得した位置が画面中央に表示されます。

地図の操作方法については、「3 地図を操作するには」（P. 33）を参照してください。

現在位置が緑の三角形で表示されます。この状態では、常に現在位置を中心に表示します。この状態を終了するには、地図上のどこかをタップして中心位置をずらしてください。

<参考>

●地図画面で表示される GPS のアイコン

地図画面を表示しているときに、左上に表示される GPS のアイコンは、GPS 情報の取得状況によって、次のようになります。

アイコン	状　態	アイコン	状　態
GPS	別のアプリケーションでGPSが利用されているときなどに表示されます。	GPS	GPSを初期化しているときに表示されます。
GPS	GPS衛星を探しているときに表示されます。	GPS	GPS衛星から位置を取得できているときに表示されます。

2 システム設定を行うには

[メニュー]→[設定・ヘルプ]→[設定]

システム設定では、ルートを検索するときのモード(移動モード)や、地図の表示方向・表示色、ルート案内時の音声案内の音量などの設定を行います。
移動モードでは、ルートを検索するときに、有料道路を利用するかどうかなどの設定を行います。移動モードは、よく利用するモードを3つ設定しておき、ルート検索をするときに、ご利用になる状況に応じて使い分けることができます。

●システム設定を行う

1 [メニュー]→[設定・ヘルプ]→[設定]の順にタップします。

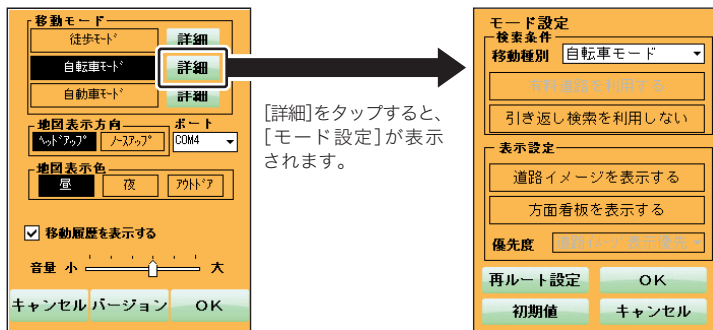
移動モードなどのシステム設定画面が表示されます。
移動モードは4種類あり、そのうち3種類を常時使い分けることができます。
お買い求め時は「徒歩モード」「自転車モード」「自動車モード」の3種類が設定されています。

＜参考＞

●モードの設定について

お買い求め時に表示されている移動モードは、自由に変更することができます。たとえば、詳細設定が異なる「自転車モード」を 2 種類設定する、などということができます。選択された移動モードで、ルート検索やルート案内が行われます。

2 表示されているモードの右の[詳細]をタップします。

下の画面では 2 つ目のモードに設定してある［自転車モード］の詳しい設定を行う場合の例です。

移動モードの詳細設定の設定項目と内容は次のとおりです。

項目名		内容	
検索条件	移動種別	以下の４つのモードから選択します。各モードを選択すると、モードについての説明画面が表示されます。内容を確認して、［OK］をタップしてください。「移動種別」で選択したモードが「移動モード」に表示されます。	
		徒歩モード	徒歩を前提とした短距離のルート検索、ルート案内で使用します。交通規制情報は、考慮されません。「有料道路を利用する」は選択できません。次ページの「警告」を参照。
		自転車モード	自転車など軽車両を前提としたルート検索、ルート案内で使用します。交通規制情報は、考慮されません。「有料道路を利用する」は選択できません。ルート案内では、自転車や軽車両の通行できない道路も含まれている場合があります。実際の交通ルールを守って、安全に通行してください。次ページの「警告」を参照。
		自動車モード	車両などでの長距離のルート検索、ルート案内で使用します。初期設定では「有料道路を利用する」と「引き返し検索を利用しない」が選択されています。交通規制情報のない細い路地などでの音声案内は行われません。
		現在位置モード	道路を利用せず移動する場合の現在位置を案内します。ルート案内時の進行方向案内は行いません。目的地周辺の到着案内が行われます。
	有料道路を利用する	高速道路や有料道路を利用するときにタップします。「移動種別」に「徒歩モード」「自転車モード」「現在位置モード」を選択した場合は選択できません。	
	引き返し検索を利用しない	ルート検索を利用するときに、引き返し検索を利用するかどうかを設定します。「現在位置モード」を選択した場合は選択できません。	

<table>
<tr><td rowspan="4">表示設定</td><td>道路イメージを表示する</td><td colspan="2">ルート案内中に、交差点や高速道路の出入口などのイメージを二画面表示するときにタップします。「移動種別」に「現在位置モード」を選択した場合は選択できません。</td></tr>
<tr><td>方面看板を表示する</td><td colspan="2">ルート案内中に、方面看板などを二画面表示するときにタップします。「移動種別」に「現在位置モード」を選択した場合は選択できません。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">優先度</td><td>道路イメージ表示優先</td><td rowspan="2">「道路イメージを表示する」と「方面看板を表示する」の両方を表示する設定にした場合、表示するイメージが両方あるときに、どちらを優先表示させるかを選択します。</td></tr>
<tr><td>方面看板表示優先</td></tr>
<tr><td rowspan="2">再ルート設定</td><td>一般道路</td><td colspan="2" rowspan="2">ルート検索を利用して、案内を開始している場合、ルートからはずれたときに、再びルートを検索することを、再ルート検索と呼びます。最初のルートから、どのくらいはずれたら再ルート検索を行うか、距離を設定します。モードごとに、一般道路／有料道路別に 10m 単位で 1000m まで設定できます。</td></tr>
<tr><td>有料道路</td></tr>
<tr><td colspan="2">初期値</td><td colspan="2">移動モードの設定を、お買い求め時の設定に戻すときにタップします。</td></tr>
<tr><td colspan="2">キャンセル</td><td colspan="2">設定をキャンセルするときにタップします。</td></tr>
</table>

⚠ **警告**	●交通規制情報を無視してルート案内が行われる場合があります。そのため、車両使用時の徒歩モードや自転車モードのご利用は、非常に危険です。車両使用時には、徒歩モードや自転車モードのご利用はお控えください。

＜参考＞

●引き返し検索とは

ルート検索を利用するときに、交通規制を無視するような引き返し方法（たとえば一方通行を逆行するルートなど）を検索するかどうかを選択します。
道路を交通規制にしたがって利用するときは、［引き返し検索を利用しない］にタップして選択された状態にします。歩行や自転車などで利用する場合、引き返し検索を行うときは、［引き返し検索を利用しない］にはタップせずに、選択されていない状態にします。すでに選択された状態のときは、もう一度タップすると解除できます。

●［道路イメージを表示する］を選択すると

ルート案内中に、次のような地点にさしかかると、イメージ画像を二画面表示します。

・主な一般路交差点
・高速道路入口
・高速道路出口
・JCT 分岐
・SAPA
・料金所後分岐
・都市高速出口
・都市間高速出口
・有料道路分岐

●［方面看板を表示する］を選択すると

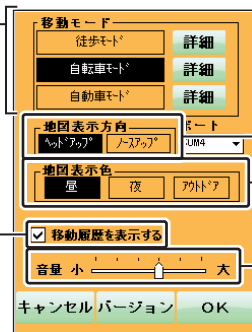
ルート案内中に、次のような看板がある地点にさしかかると、イメージ画像を二画面表示します。

・方面案内看板
・料金所後分岐方面看板

3 モード設定が終了したら［OK］をタップします。

他のモード設定も必要に応じて設定します。ルート検索は、選択したモードで行われます。ルート検索については、「4 ルートを検索するには」（P. 36）を参照してください。
続いて移動モード以外のシステム設定を行います。

4　地図の表示や音量の設定を行います。

各設定内容は、次のとおりです。

地図の表示方向は、地図を表示中にも変更できます。地図の操作方法については、「3 地図を操作するには」(P. 33) を参照してください。

<参考>

●バージョンを確認する

MioMap のバージョンをシステム設定の画面で確認することができます。
[メニュー] → [設定・ヘルプ] → [設定] の順にタップして、画面下にある [バージョン] をタップすると、MioMap のバージョンが表示されます。
バージョンの確認画面を終了するには、[閉じる] をタップします。

5 設定が終了したら、[OK]をタップします。

設定をキャンセルするときは［キャンセル］をタップします。

移動モードは、選択したモードになります。

また、移動モード、またはその詳細の設定を変更すると「移動モードは、次回経路探索時より有効になります。」というメッセージが表示されます。そのときは、[OK］をタップしてください。

<参考>

●移動モードについて

移動モードは、選択したモードになります。たとえば、［徒歩モード］を選択すると、［徒歩モード］の［詳細］で設定した移動モードで、ルート検索やルート案内が行われます。ルート検索時には、どのモードが選択されているかを確認してください。

また、同じモードの［詳細］の値（再ルート設定の距離など）を変更させて設定することができます。たとえば、同じ「自転車モード」で再ルート設定を変更させたモードを 3 種類設定させることもできます。

3 地図を操作するには

地図の拡大･縮小や移動などの操作は、直接、地図上で行います。

●現在位置を表示する

GPS 情報を取得しているときは、[現在位置] をタップすると、現在位置を画面中央に表示します。

＜参考＞

●画面の上部を進行方向にしたいときは

[メニュー] → [設定・ヘルプ] → [設定] の順にタップします。設定画面の [地図表示方向] で [ヘッドアップ] を選択して [OK] をタップします。

●地図を移動する

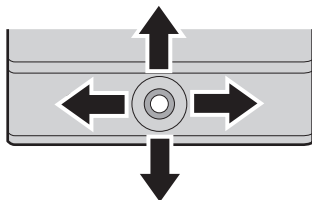
地図を上下左右に移動したいときは、画面中央に表示したい位置を直接タップします。タップした位置が、画面中央に表示されます。

●地図を拡大・縮小する

拡大表示させるときは［+］、縮小表示させるときは［−］をタップします。

<参考>

●ジョイスティックで地図を拡大、縮小する

ジョイスティックを使って、地図を拡大、縮小することもできます。
上下に動かす：地図を３つのレベルで拡大、縮小します。
左右に動かす：地図を段階的に拡大、縮小します。

●地図画面で表示される道路の表示色

地図画面で表示される道路の種別と表示色は、以下のとおりです。

表示色	道路種別
赤地に白線	国道
青地に白線	高速道路・都市高速道路
深緑地に白線	都道府県道・主要地方道
紫地に白線	一般有料道路
茶地に白線	指定市の一般市道
灰	その他
明るい緑に白点線	鉄道地上部

※ 地図表示色を「昼」または「夜」に設定(P.31 を参照)している場合の表示色です。

4 ルートを検索するには

［目的地点］

地図上に開始地、経由地、目的地を設定すると、ルートを検索することができます。ルートの検索は、システム設定の移動モード（P.26を参照）の設定内容にしたがって検索されます。
開始地、目的地、経由地の設定順序は、とくに決まりはなく、どれが先でもかまいません。また、経由地は 8 か所まで設定できますが、設定しなくてもかまいません。

【お知らせ】

●検索したルートについて

検索したルートは、MioMap を終了すると消去されます。また、検索したルートはあくまでも参考ルートで、道路状態や交通規制などと一致しない場合があります。

●ルートを検索する

ここでは、開始地、経由地、目的地の順に設定する場合で説明します。

1 ［目的地点］をタップします。

2 開始地として設定する位置を画面中央に表示させ、［開始地］をタップします。

「開始地をセットしました」と画面下に表示されます。地図上には「開始地」の文字と青い旗が表示されます。

開始位置を画面中央に表示させて、[開始地]をタップします。　　画面に旗と「開始地」の文字が表示されます。

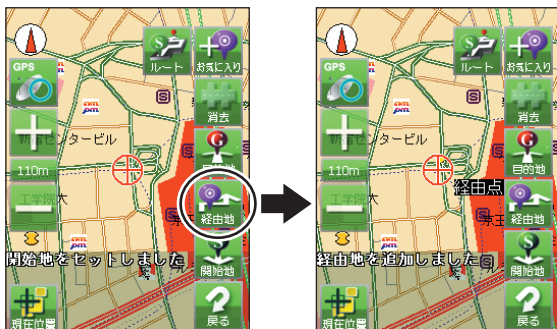
<参考> ・・・

●開始地について

ルート検索後に「ルート案内」を行う場合、開始地は現在の位置を設定します。現在位置の確認方法は、「1 GPS で現在の位置を確認するには」(P. 22) を参照してください。

・・

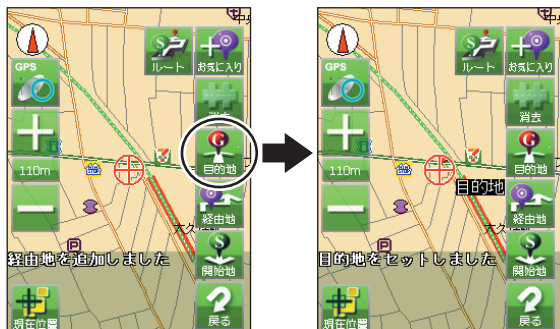
3　途中で立ち寄る場所(経由地)に地図を移動し、画面中央に表示させて、[経由地]をタップします。

「経由地を追加しました」と画面下に表示されます。地図上には「経由点 1」の文字と黄色い旗が表示されます。

経由地を画面中央に表示させて、[経由地]をタップします。

画面に旗と「経由点1」の文字が表示されます。

経由地は 8 か所まで設定できます。また、開始地、目的地を設定したあとでも設定することができます。

4 目的地として設定する位置を画面中央に表示させ、[目的地]をタップします。

「目的地をセットしました」と画面下に表示されます。地図上には「目的地」の文字と赤い旗が表示されます。

目的地を画面中央に表示させて、[目的地]をタップします。

画面に旗と「目的地」の文字が表示されます。

これでルートの設定は終わりです。次にルートを検索します。

<参考>

●設定を間違えたときは

開始地、経由地、目的地の設定を間違えたときは、[消去] をタップして、はじめから設定し直してください。

●有料道路があるときは

自動車モード時、開始地、経由地、目的地の設定をするときに、その地点から一定距離範囲内に有料道路と一般道がある場合は、どちらを利用するか選択ができます。

●現在位置よりルート検索を行うには

現在位置を GPS で取得したあと、開始地の設定、目的地の設定、ルート検索の順で操作してください。現在位置を確認するには、「1 GPS で現在の位置を確認するには」(P. 22) を参照してください。

●登録済みのお気に入りを画面中央に表示させるには

「8 登録した位置(お気に入り)を探すには」(P. 59) を参照してください。

●住所から位置を探して画面中央に表示させるには

「9 住所から位置を探すには」(P. 63) を参照してください。

●公共施設やお店の位置を画面中央に表示させるには

「10 公共施設やお店の位置(施設)を探すには」(P. 68) を参照してください。

●電話番号から位置を探して画面中央に表示させるには

「11 電話番号から位置を探すには」(P. 85) を参照してください。

●マップコードから位置を探して画面中央に表示させるには

「● マップコードから位置を探す」(P. 92) を参照してください。

5 ［ルート］をタップします。

ルート検索が完了すると、「ルート検索成功」の文字と目的地までの距離が画面下に表示されます。また、検索したルートが地図上に緑で表示されます。

［ルート］をタップします。

目的地までの距離と検索したルートが表示されます。

ルートの案内を開始するには、「5 ルート案内を開始するには」（P. 44）を参照してください。

【お知らせ】

●ルート検索中に MioP560 の電源を切らないでください。

ルート検索中に電源を切ると、ルート検索が正しく行われません。

＜参考＞

●経路リストについて

［経路リスト］をタップすると、開始地から目的地までの総距離、交差点名、方向、各交差点までの距離の一覧が表示されます。左下の矢印をタップすると、元の画面に戻ります。

●全ルートについて

［全ルート］をタップすると、検索されたルートの全体を１画面で確認できます。［戻る］をタップすると、元の画面に戻ります。

●検索したルートを消去する

1　［目的地点］→［消去］の順にタップします。

「ルート表示を消去しました」と画面下に表示されます。

【お知らせ】

●MioMapを終了したときは

［メニュー］→［設定・ヘルプ］→［終了］の順にタップして、MioMapを終了したときも、検索したルートは消去されます。

●現在位置から、目的地までの直線距離を調べる

現在位置から、目的地までの直線距離を調べることができます。
［設定］の「移動モード」の詳細設定で「現在位置モード」を選択していることが必要です。詳しくは、「2 システム設定を行うには」（P. 26）を参照してください。

1 現在位置の情報をGPSで取得します。

詳しくは、「1 GPSで現在の位置を確認するには」（P. 22）を参照してください。

2 ［目的地点］→［開始地］の順にタップして、現在位置を開始地に設定します。

3 直線距離を調べたい位置を画面中央に表示させ、［目的地］をタップします。

4 ［ルート］をタップします。

「ルート検索成功」の文字と目的地までの直線距離が画面下に表示されます。

【お知らせ】

●希望するルートを検索したい場合

経由地を適宜に設定して再度ルート検索を行ってください。

5 ルート案内を開始するには

［案内開始］

ルート検索が完了していることが前提になります。ルート検索については、「4 ルートを検索するには」（P. 36）を参照してください。また、開始地の位置で GPS 情報を取得していることが必要です。
ルート案内は、画面の指示だけでなく、音声案内も行われます。音量のレベル設定については、31 ページを参照してください。

【お知らせ】

●ルート案内について

MioMap で検索したルートはあくまでも参考ルートで、道路状態や交通規制などと一致しない場合があります。実際の交通規則を守って移動してください。

●ルート案内を中止するには

ルート案内を開始し、途中でルート案内を中止するには、［案内中止］をタップします。案内を中止し、設定したルートは消去されます。

●ルート案内を開始する

1　ルート検索で設定した開始位置に移動し、[案内開始]をタップします。

開始位置に移動するには、画面左上の［GPS］をタップして、GPS 情報を取得していることを確認して、［現在位置］をタップします。または、地図を縮小して開始位置の青い旗をタップして画面中央に表示して、地図を拡大します。

音量を最小以外に設定（P.31を参照）しているときは、「音声案内を開始します」という音声が聞こえます。

<参考>

●画面の上方向を進行方向、北方向にしたいときは

［メニュー］→［設定・ヘルプ］→［設定］の順にタップし、設定画面の［地図表示方向］で設定します。

・進行方向を上にするとき：［ヘッドアップ］を選択して［OK］をタップします。
・北を上にするとき：［ノースアップ］を選択して［OK］をタップします。

2　移動をはじめます。

交差点などの分岐点に近づくと指示が音声案内でも行われます。

<参考>

●設定したルートからはずれたときは

設定したルートからはずれたときは、「ルートを再検索します」という音声が聞こえ、再びルートを検索します（再ルート検索）。
設定したルートからどのくらいはずれた場合に再ルートを検索するかは、移動モードの［詳細］をタップして表示される詳細設定の［再ルート設定］で設定します。詳しくは、29 ページを参照してください。

3 設定した経由地に近づくと音声が聞こえます。

「およそ×× m 先、経由地周辺です」という音声が聞こえ、経由地に到着すると、「経由地周辺です」という音声が聞こえます。

4 移動を続けて、目的地に近づくと音声が聞こえます。

「およそ×× m 先、目的地周辺です」という音声が聞こえます。

5 目的地に到着すると、「目的地周辺に到着しました。音声案内を終了します」という音声が聞こえます。

案内されたルートを消去するには、[目的地点]→[消去]の順にタップします。

<参考>

●経路リストについて

ルート案内中にも経路リストを確認することができます。詳しくは、42 ページを参照してください。

●全ルートについて

ルート案内中にも全ルートを確認することができます。詳しくは、42 ページを参照してください。

●案内中に経由地や目的地を変更するには

ルート案内中に、［目的地点］をタップすると、開始地、経由地、目的地などの変更ができますが、現在のルートは消去されます。あらためてルート検索を行ってください。なお、確認画面で［いいえ］を選択したときは、ルート案内画面に戻ります。

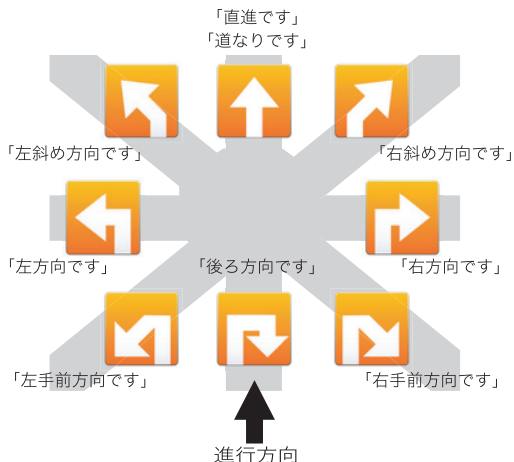
●ルート案内中の二画面表示について

システム設定で、［道路イメージを表示する］や［方面看板を表示する］を設定すると、交差点などの道路イメージや方面看板を二画面表示できます。詳しくは、30 ページを参照してください。

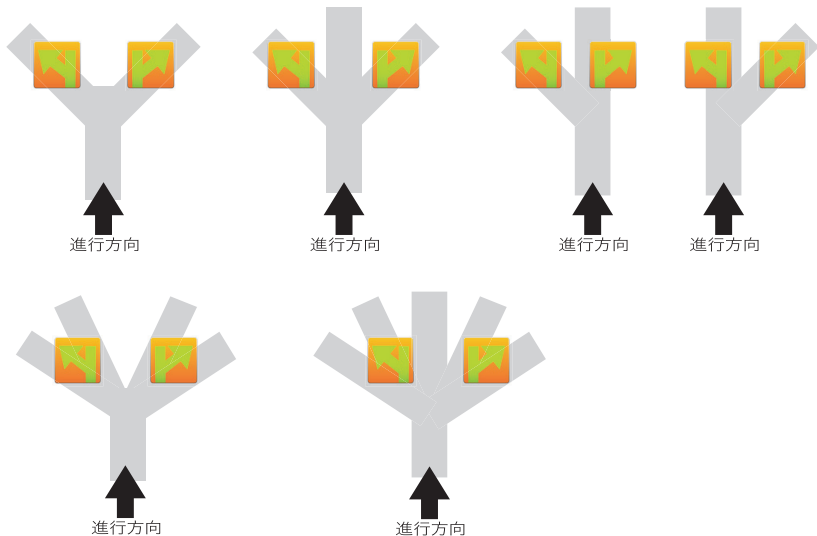
●ハイウェイモードについて

ルート案内中に高速道路に入ると、ハイウェイモード画面が表示されます。ハイウェイモード画面では目的地までのポイント名、方向、ポイント間の距離の一覧が表示されます。［戻る］をタップすると、ルート案内画面に戻ります。ルート案内画面で［ハイウェイ］をタップすると、再びハイウェイモード画面を表示します。

●交差点などの分岐点で表示される矢印と音声案内について

ルート案内時に交差点などで表示される矢印と音声案内は以下のとおりです。

【お知らせ】

●分岐点で表示される緑色の矢印について

進行方向の道路が、立体交差や高速道路の出入口のため、側道へ入って右折、または左折する場合や、本線を直進する場合でも、左（または右）に分岐路がある場合は、「斜め右（または左）方向です」と音声ガイドが流れることがあります。

6 位置（お気に入り）を登録するには

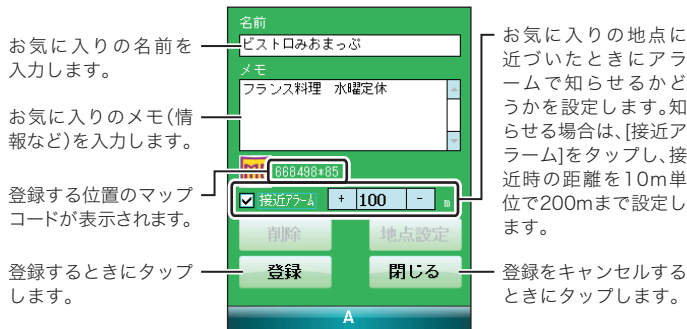
[目的地点]→[お気に入り]

お気に入りの場所（会社、友人宅、よく利用するお店など）を、地図上に登録することができます。場所名だけでなくメモも登録できます。

●位置（お気に入り）を登録する

1 [目的地点]をタップします。

2 お気に入りとして登録する位置を画面中央に表示させ、[お気に入り]をタップします。

3　お気に入りの場所の名前やメモを入力します。

登録した名前は、地図上に表示されます。

<参考>

●マップコードについて

お気に入りを登録するとき、マップコードは自動生成されます。マップコードについて詳しくは、「12 マップコードを利用するには」(P. 89) を参照してください。

4　[登録]をタップします。

登録した位置に、「●」（紫色）が表示され、地図上にお気に入りに登録した名前が表示されます。

登録したお気に入りは、MioMap 終了後も保存されます。

<参考>

●公共施設やお店の位置をお気に入りに登録する

［施設検索］で探した公共施設やお店の位置を、お気に入りに登録することができます。施設を検索したあと、MioMap を終了すると位置情報は消去されます。MioMap 終了後も施設の位置を保存するときは、お気に入りに登録してください。施設検索について詳しくは「10 公共施設やお店の位置（施設）を探すには」（P. 68）を参照してください。

●お気に入りの情報を見る

お気に入りに登録した情報を見るには、画面の地図に表示されているお気に入りの「●」（紫色）をタップします。

また、画面に表示されていない地域のお気に入りの位置や情報を確認するときは、「8 登録した位置（お気に入り）を探すには」（P. 59）を参照してください。

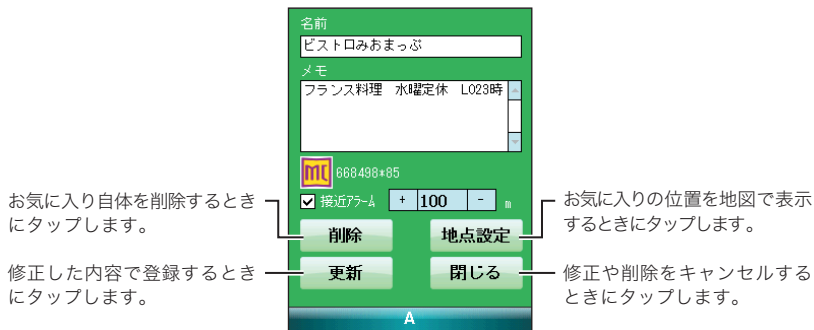
●お気に入りを修正・削除する

登録したお気に入りを修正、削除することができます。

1 画面の地図上に表示されているお気に入りの「●」（紫色）をタップします。

お気に入りの名前とメモの設定画面が表示されます。

2 修正する場合は、項目を選択して修正し、[更新]をタップします。削除する場合は、[削除]をタップします。

・[更新] をタップすると、地図の画面に戻ります。
・[削除] をタップすると、確認のメッセージが表示されます。[はい] をタップすると、お気に入りが削除され、地図の画面に戻ります。

<参考>

●画面に表示されていない地域のお気に入りを修正・削除する

お気に入りの一覧から選択して、修正・削除することができます。お気に入りの一覧は、[メニュー] → [お気に入り一覧] の順にタップすると表示されます。詳しくは、「● 登録したお気に入りを一覧から修正・削除する」(P. 61) を参照してください。

7 お気に入りをインポートするには

[メニュー]→[お気に入り一覧]→[インポート]

CSV 形式のファイルを、お気に入り一覧にインポートできます。CSV（Comma Separated Value）形式とは、データの項目をカンマ「,」で区切って並べた汎用的なデータファイル形式です。

●インポート用のファイル形式

各項目は、次の順で並べてください。

項目名	説明	例
使用フラグ	お気に入りとして利用する場合は「0」と設定します。	0
経度	緯度、経度をミリ秒単位に変換した整数値を使用します。	503075022
緯度		128710428
名称	地図上に表示される名称です。	みおまっぷ
コメント	お気に入りの詳細画面の「メモ」に表示されるコメントです。	フランス料理店
接近通知フラグ	お気に入りに近づいたときにアラームを鳴らすかどうかを設定します。「0」のときは接近アラームを鳴らしません。それ以外の数字では、接近アラームを鳴らします。	1
接近通知距離	お気に入りへ近づいたときにアラームを鳴らす場合、その距離を 10m 単位で、200m 以内で設定します。	100
マップコード	そのお気に入りのマップコードです。MioMap が自動的に追加します。	668312*21

テキストエディタで編集を行う場合は、名称およびコメントをダブルクォーテーション（ " ）で囲んでください。
お気に入りの位置については、緯度・経度がない場合マップコードを利用します。緯度・経度がありマップコードが設定されていない場合は、マップコードが自動生成されますので、入力・編集は不要です。
入力例は以下のようになります。

0,503075022,128710428," みおまっぷ "," フランス料理店 ",1,100,668312*21

【お知らせ】

●インポート時の注意

すでにお気に入りとして登録している位置と同じ位置でかつ名称が違う情報をインポートすると、二重に登録されます。

● CSV ファイルをインポートする

CSV ファイルが、メモリカード内に保存されていることが必要です。

1 ［メニュー］→［お気に入り一覧］の順にタップします。

お気に入り一覧画面が表示されます。

2 ［インポート］をタップします。

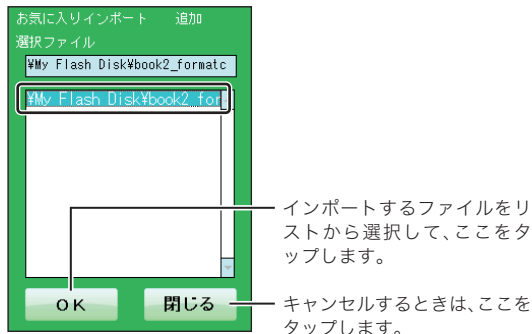
インポートの条件選択画面が表示されます。

3 インポートの条件を選択します。

[追加]　：すでに登録してあるお気に入りに追加するときに選択します。

[上書き]:すでに登録してあるお気に入りを消去して、インポートするファイルのお気に入りに差し替えるときに選択します。選択すると、すべて消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。消去して差し替える場合は［はい］を、消去およびインポートをしない場合は［いいえ］をタップします。

[閉じる]：インポートを中止するときに選択します。

4 インポートするファイルを選択して、[OK]をタップします。

「×個追加しました」と表示され、インポートが完了します。[OK］をタップすると、お気に入り一覧画面に戻ります。

インポートしたお気に入りは、お気に入り一覧画面で確認してください。

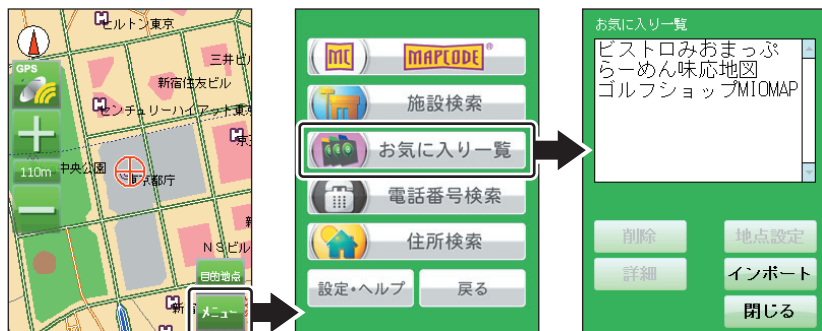
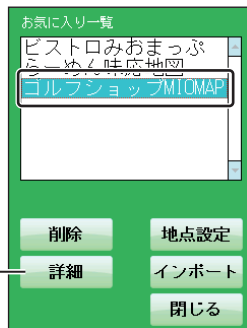
8 登録した位置（お気に入り）を探すには

[メニュー]→[お気に入り一覧]

●登録したお気に入りを一覧から探す

すでに登録したお気に入りを検索することができます。

1 [メニュー]→[お気に入り一覧]の順にタップします。

登録されているお気に入りの一覧が表示されます。

2　位置を表示するお気に入りを選択します。

3　［地点設定］をタップします。

選択したお気に入りの位置が地点設定画面の中央に表示されます。

＜参考＞

●地点設定画面では

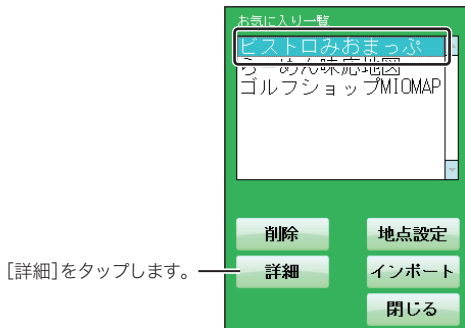
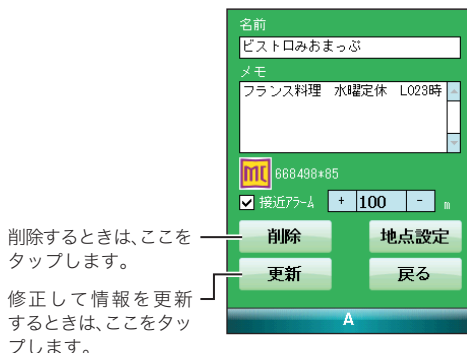
画面中央の位置を、ルート検索の開始地、経由地、目的地に設定できます。詳しくは、「4 ルートを検索するには」（P. 36）を参照してください。

●登録したお気に入りを一覧から修正・削除する

すでに登録したお気に入りを一覧から修正または削除することができます。

1 ［メニュー］→［お気に入り一覧］の順にタップします。

登録されているお気に入り一覧が表示されます。

2 修正または削除するお気に入りを選択し、［詳細］をタップします。

3 修正するときは、名前、メモ、接近アラームの設定を修正し、[更新]をタップします。登録したお気に入りを削除するときは[削除]をタップします。

各項目の設定内容については、「6 位置（お気に入り）を登録するには」（P. 51）を参照してください。

- ［更新］をタップした場合は、メニュー画面に戻ります。
- ［削除］をタップした場合は、確認のメッセージが表示されます。削除するときは［はい］を、削除しないときは［いいえ］をタップします。

9 住所から位置を探すには

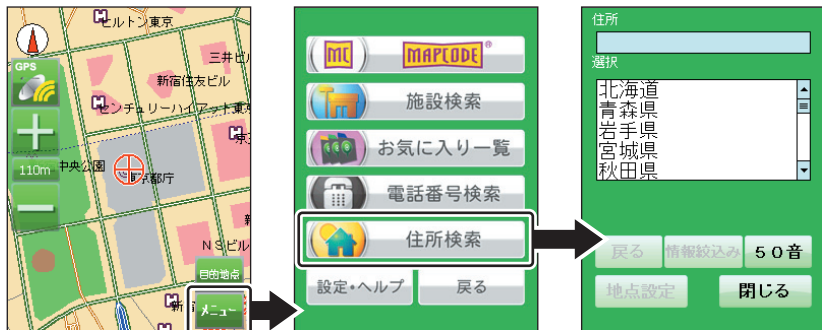
[メニュー]→[住所検索]

住所がわかっている場合、住所から位置を探すことができます。検索方法は、都道府県、次に市町村区、番地の順に絞り込んで検索します。

●住所から位置を探す

ここでは、「東京都新宿区西落合２丁目８番」を探す例で説明します。

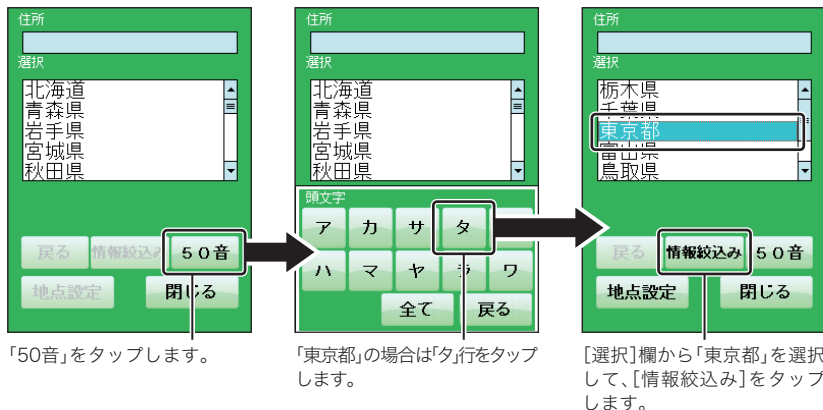
1 [メニュー]→[住所検索]の順でタップします。

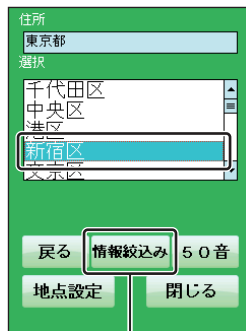
住所検索の画面が表示されます。

2 [選択]欄に表示されている都道府県名を選択し、目的の住所へと絞り込みます。

ここでは、[50音] 検索を利用して絞り込む例を説明します。なお、[50音]検索を利用せずに、[選択]欄から直接「東京都」を選択することもできます。

「50音」をタップします。

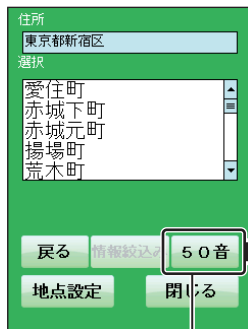
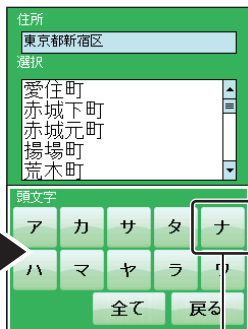
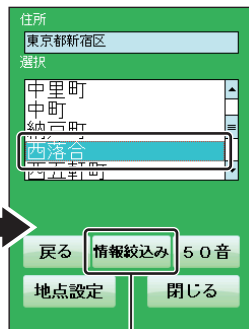
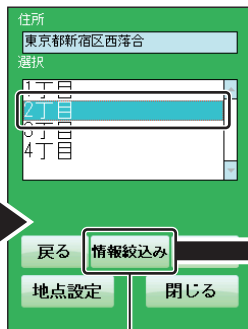
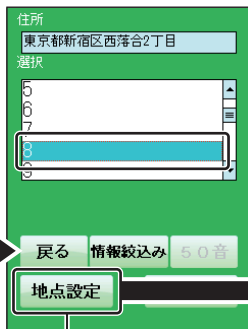
「東京都」の場合は「タ」行をタップします。

[選択]欄から「東京都」を選択して、[情報絞込み]をタップします。

3 [選択]欄に表示されている区や郡市町村名を選択し、目的の住所へと絞り込みます。

ここでは、[選択] 欄から直接、「新宿区」を選択して絞り込む例を説明します。なお、[50音]検索を利用して、手順2と同様に絞り込むこともできます。

[選択]欄から「新宿区」を選択して、[情報絞込み]をタップします。

選択を間違えた場合は、[戻る] をタップすると前の画面に戻ります。

4 [選択]欄に表示されている町村名、番地を選択し、目的の住所へと絞り込み、[地点設定]をタップします。

手順 2、3 と同様に、[50 音] 検索を利用するか、[選択] 欄から直接選択して、絞り込みます。

「50音」をタップします。

「西落合」の場合は「ナ」行をタップします。

[選択]欄から「西落合」を選択して[情報絞込み]をタップします。

[2丁目]を選択して、[情報絞込み]をタップします。

「8」を選択して、[地点設定]をタップします。

選択した地点を中央にした地点設定画面が表示されます。

<参考>

●**地点設定画面では**

画面中央の位置を、ルート検索の開始地、経由地、目的地に設定できます。詳しくは、「4 ルートを検索するには」（P. 36）を参照してください。
また、お気に入りとして登録することができます。詳しくは、「6 位置（お気に入り）を登録するには」（P. 51）を参照してください。

●**都道府県庁庁舎や区・市役所の所在地を探すときは**

たとえば、東京都の都庁の位置を探すには、［選択］欄から「東京都」を選択し、［地点設定］をタップします。都庁庁舎の所在地が画面中央に表示されます。同じように、「新宿区」を選択し［地点設定］をタップすると、新宿区役所の位置が画面中央に表示されます。

10 公共施設やお店の位置（施設）を探すには

[メニュー]→[施設検索]

MioMapでは、警察、郵便局などの公共の施設や店舗などの情報を約42万件収納しています。警察や郵便局、デパート、スーパー、コンビニエンスストア、ファーストフード店、ガソリンスタンドなどの位置を探すだけでなく、情報（電話番号など）を表示することができます。
各施設は、さまざまなジャンルに分けられ、分類は次のようになります。

ページ	ジャンル	内　容
1	交通	空港、駅、JAF などの位置や情報を探すときに選択します。
	公共役場	市役所、警察、郵便局などの位置や情報を探すときに選択します。
	文化芸術施設	美術館、映画館、図書館などの位置や情報を探すときに選択します。
	銀行	銀行や信用金庫の位置や情報を探すときに選択します。
	病院診療所	病院や診療所の位置や情報を探すときに選択します。
2	学校	幼稚園、小中学校、大学などの位置や情報を探すときに選択します。
	住宅展示場	住宅展示場の位置や情報を探すときに選択します。
	大規模小売店	デパート、スーパー、家電量販店などの位置や情報を探すときに選択します。
	コンビニエンスストア	コンビニエンスストアの位置や情報を探すときに選択します。
	自動車	自動車ディーラーや中古車販売店の位置や情報を探すときに選択します。
3	カー用品	カー用品店の位置や情報を探すときに選択します。
	レンタカー	レンタカー店の位置や情報を探すときに選択します。
	自動車整備工場	自動車整備工場の位置や情報を探すときに選択します。
	ファーストフード	ファーストフード店の位置や情報を探すときに選択します。
	ファミリーレストラン	ファミリーレストランの位置や情報を探すときに選択します。

4	ガソリンスタンド	ガソリンスタンドの位置や情報を探すときに選択します。
	駐車場	有料駐車場やコインパーキングの位置や情報を探すときに選択します。
	ラーメン店	ラーメン店の位置や情報を探すときに選択します。
	珈琲ショップ	喫茶店、カフェ、コーヒーショップなどの位置や情報を探すときに選択します。
	日本の名物料理	うどん・そば店や和食店などの位置や情報を探すときに選択します。
5	宿泊	ホテルや旅館などの位置や情報を探すときに選択します。
	公園緑地・テーマパーク	動物園、遊園地、キャンプ場などの位置や情報を探すときに選択します。
	名所・観光	名所や観光地の位置や情報を探すときに選択します。

ジャンルによっては、サブジャンルが表示されるものがあります。たとえば、ジャンルの「大規模小売店」を選択すると、「デパート・百貨店」「スーパー」「ドラッグストア」などのサブジャンルが表示されます。また「コンビニエンスストア」などではチェーン店別にサブジャンルが表示され検索することができます。詳しくは、「●ジャンル一覧」(P. 82)を参照してください。

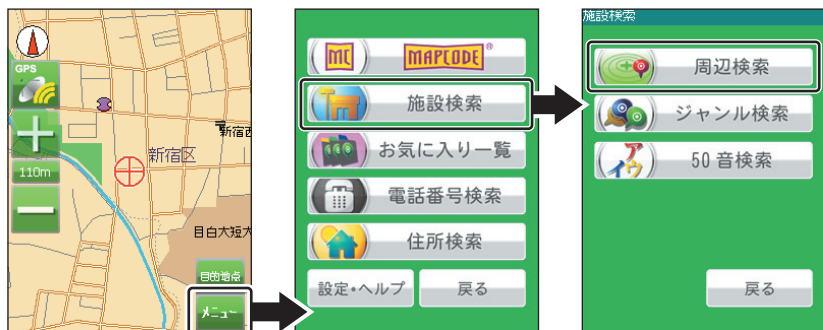
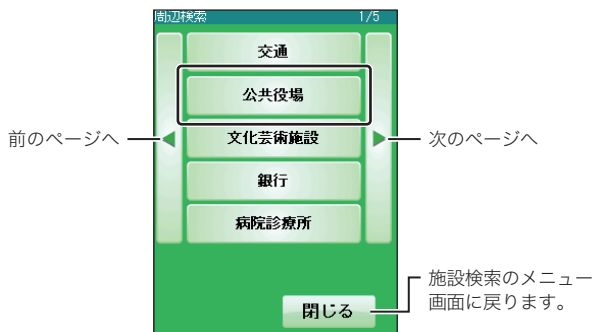
公共施設やお店の位置を探すには、次の 3 つの方法があります。

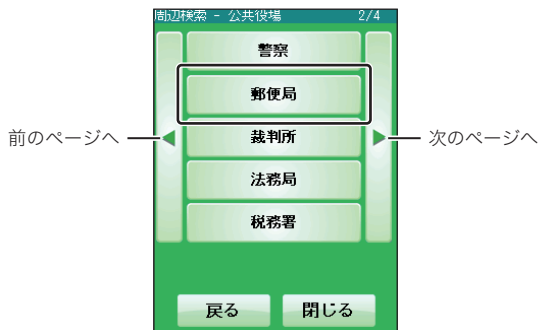
・ 現在表示されている地図の周辺の施設を検索
・ ガソリンスタンド、コンビニエンスストアなどのジャンルから検索
・ 施設名から検索

●現在表示されている地図の周辺の施設を探す

現在表示されている地図の中心点から半径 5km 以内の施設を、ジャンルを指定して探します。

ここでは、「中野五郵便局」を探す例で説明します。

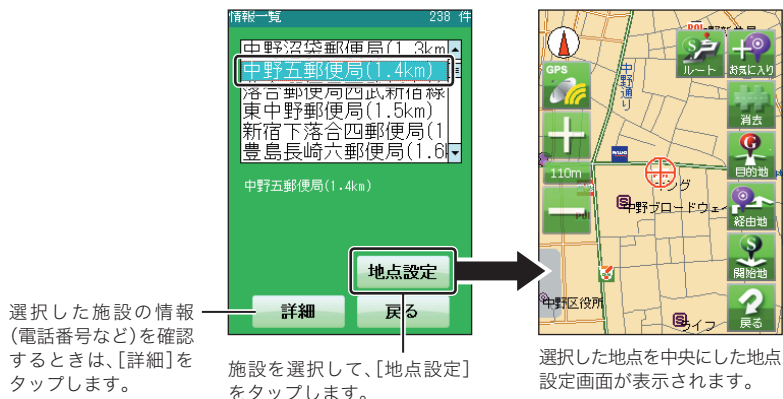
1　[メニュー]→[施設検索]→[周辺検索]の順にタップします。

2 探したい施設のジャンルをタップします。

表示されている画面に目的のジャンルがないときは、左右の矢印をタップして、ページを変更します。

3 探したい施設のサブジャンルをタップします。

表示されている画面に目的のサブジャンルがないときは、左右の矢印をタップして、ページを変更します。
[全て]をタップして、そのジャンルのすべてのサブジャンルを選択することもできます。

4　情報一覧から目的の施設を選択して、[地点設定]をタップします。

選択した施設の情報(電話番号など)を確認するときは、[詳細]をタップします。

施設を選択して、[地点設定]をタップします。

選択した地点を中央にした地点設定画面が表示されます。

<参考>

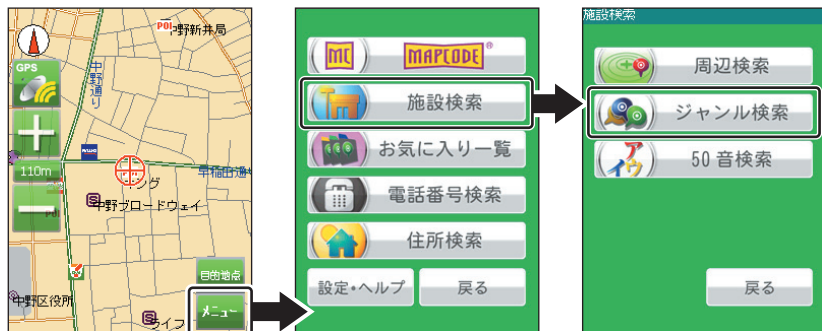
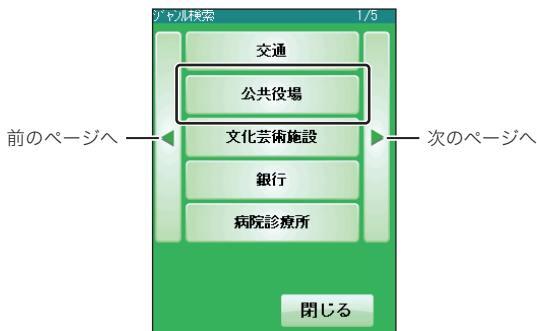
●一覧に表示されている距離について

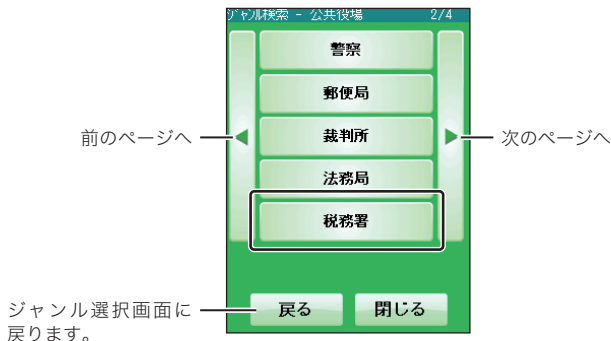
情報一覧には、施設の名称の後に「(XXXm)」と表示されます。これは、施設を検索したときに表示されている地図画面の中心位置からの距離になります。

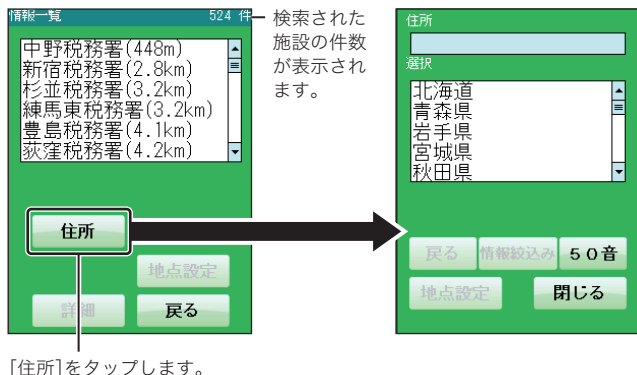
●ジャンルから探す

施設をジャンルで絞り込んで探します。ジャンルで絞り込んだあとに、住所で検索することもできます。

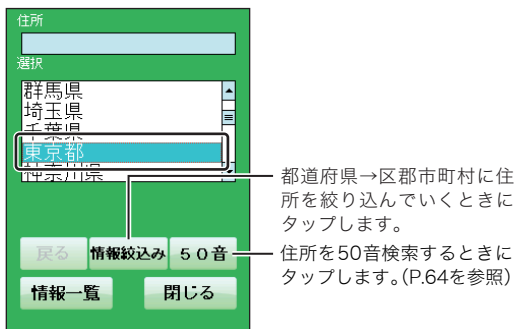
ここでは「麹町税務署」を探す例で説明します。

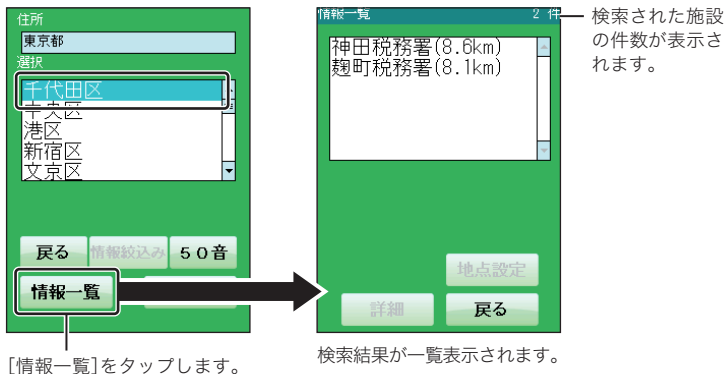
1 ［メニュー］→［施設検索］→［ジャンル検索］の順にタップします。

2　探したい施設のジャンルをタップします。

表示されている画面に目的のジャンルがないときは、
左右の矢印をタップして、ページを変更します。

3　探したい施設のサブジャンルをタップします。

表示されている画面に目的のサブジャンルがないときは、
左右の矢印をタップして、ページを変更します。
[全て]をタップして、そのジャンルのすべてのサブジャンル
を選択することもできます。

4 検索結果の件数が多いときは、[住所]をタップします。

5 都道府県、区郡市町村の順に絞り込みます。

6　住所の絞り込みが終了したら、[情報一覧]をタップします。

検索された施設の件数が表示されます。

[情報一覧]をタップします。

検索結果が一覧表示されます。

7　一覧から、目的の施設をタップし、[地点設定]をタップします。

選択した施設の情報(電話番号など)を確認するときは、[詳細]をタップします。

一覧から施設を選択して、[地点設定]をタップします。

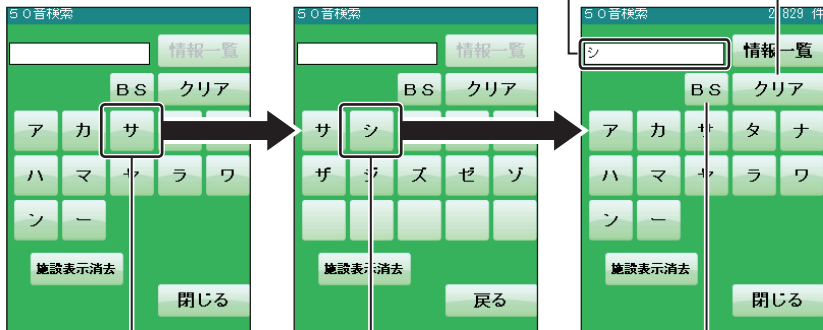
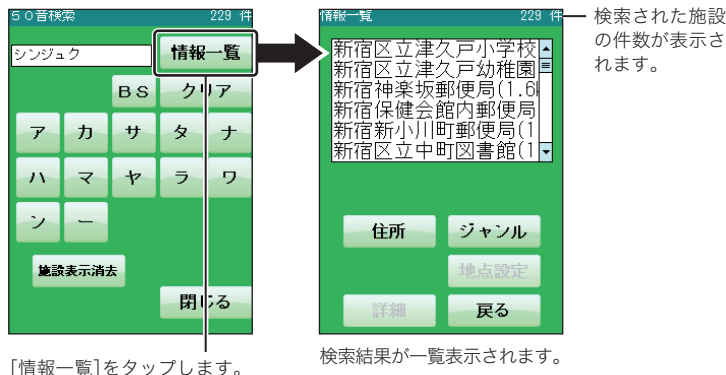
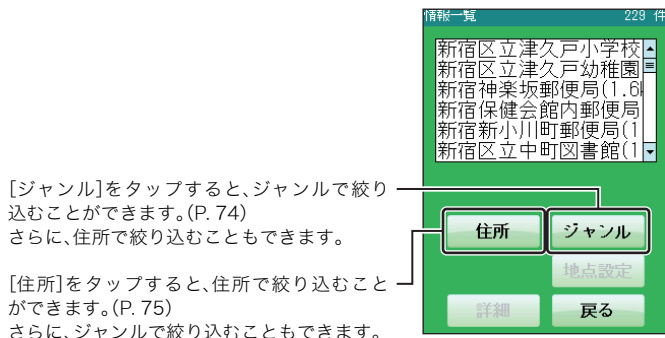
選択した地点を中央にした地点設定画面が表示されます。

●施設名称から探す

施設名称を指定して探します。

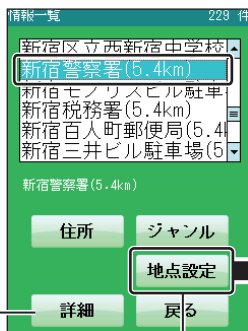
1　［メニュー］→［施設検索］→［50音検索］の順にタップします。

2 探したい施設の名称をカタカナで入力します。

ここでは「新宿警察署」を探す手順のうち、「シ」の入力方法を説明します。

3 施設の名称をわかる範囲で入力したら、[情報一覧]をタップします。

4 検索結果の件数が多いときは、[住所]や[ジャンル]をタップして、住所やジャンルから施設を絞り込みます。

5 [住所]や[ジャンル]で絞り込みが終了したら、[情報一覧]をタップします。

検索結果の一覧画面が表示されます。

6 一覧から、目的の施設をタップし、[地点設定]をタップします。

選択した施設の情報(電話番号など)を確認するときは、[詳細]をタップします。

施設を選択して、[地点設定]をタップします。

選択した地点を中心にした地点設定画面が表示されます。

<参考>

●地点設定画面では

画面中央の位置を、ルート検索の開始地、経由地、目的地に設定できます。詳しくは、「4 ルートを検索するには」(P. 36) を参照してください。
また、お気に入りとして登録することができます。詳しくは、「6 位置（お気に入り）を登録するには」（P. 51）を参照してください。

●地図で表示される「POI」を消去するには

地図画面では、[地点設定] をタップした画面（P.72 の手順 4、P.76 の手順 7、P.80 の手順 6）の情報一覧に表示されたすべての施設の位置が「POI」として画面上に表示されます。POI（Point of Interest の略）とは、「関心地点」という意味です。この「POI」の表示を地図画面から消去するには、[メニュー] → [施設検索] → [周辺検索] または、[メニュー] → [施設検索] → [ジャンル検索] の順にタップして画面に表示される [施設表示消去] をタップします。消去の確認メッセージが表示されたら [はい] をタップします。
また、地図上の「POI」の表示は、MioMap を終了すると消去されます。検索した施設の位置を保存したい場合は、その位置をお気に入りとして登録してください。

●ジャンル一覧

施設のジャンルとして検索できる項目の詳細は、以下のとおりです。

ページ	ジャンル	サブジャンル
1	交通	駅、空港・飛行場、フェリーターミナル、道の駅、JAF、交通情報センター
	公共役場	都道府県庁・支庁、市役所、町村役場・区役所、支所出張所、警察、郵便局、裁判所、法務局、税務署、保健所、社会保険事務所、その他公的施設、大使館・領事館、運転免許試験場、消防署
	文化芸術施設	その他文化施設、図書館、美術館、博物館、資料館、劇場・ホール、映画館、報道局
	銀行	銀行、地方銀行、信用金庫、三井住友銀行、みずほ銀行、みずほコーポレート銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、三菱東京 UFJ
	病院診療所	サブカテゴリはありません
2	学校	大学・大学院、短期大学、高専、高等学校、中学校、小学校、幼稚園・保育園・保育所、養護・ろう・盲学校、自動車学校、その他学校、中等教育学校
	住宅展示場	サブカテゴリはありません
	大規模小売店	地下街、デパート・百貨店、スーパー、ホームセンター、ドラッグストア、ショッピングセンター、トイザラス、大型専門店（衣料品）、青山、アオキ、パーフェクトスーツファクトリー、フタタ、ゴルフファイブ、アルペン、ヴィクトリア、大型専門店(電化・家電)、デオデオ、ベスト電器、マツヤデンキ、TSUTAYA、その他ディスカウント
	コンビニエンスストア	その他コンビニ、am/pm、ココストアCOCO!、サークルK、サンクス、スリーエフ、セイコーマート、セーブオン、セブンーイレブン、ファミリーマート、ポプラ、ミニストップ、ヤマザキデイリーストアー、ローソン

2	自動車	トヨタ、ニッサン、ホンダ、スズキ、BMW、MINI、ダイムラークライスラー、GM、GMDAT、ジャガー、シトロエン、ロータス、ルノー、ランボルギーニ、ランドローバー、ボルボ、ヒュンダイ、フィアット、フォード、プジョー、ポルシェ、アルファロメオ、フォルクスワーゲン、Audi、フェラーリ、ベントレー、マセラティ、ロールスロイス、ベンツ、ヤナセ、中古車販売店（ホンダ）
3	カー用品	その他カー用品店、オートバックス、イエローハット、タイヤ館、コックピット、オートハロー、オートテック、モンテカルロ
	レンタカー	レンタカー、日産レンタカー
	自動車整備工場	サブカテゴリはありません
	ファーストフード	その他ファーストフード、マクドナルド、モスバーガー、ロッテリア、ミスタードーナツ、サーティーワン、吉野家、ケンタッキーフライドチキン、松屋、やよい軒、なか卯、すき家
	ファミリーレストラン	その他ファミリーレストラン、ガスト、カーサ、サンマルク、ジョナサン、すかいらーく、デニーズ、フォルクス、ロイヤルホスト、ジョイフル、COCO壱番屋、COCO'S、さと、サンデーサン、びっくりドンキー、フラカッソ、夢庵、藍屋
4	ガソリンスタンド	その他ガソリンスタンド、ジャパンエナジー、ゼネラル石油、キグナス、コスモ石油、昭和シェル石油、モービル石油、三井石油、出光石油、エッソ石油、九州石油、太陽石油、ホクレン、エネオス、エコステーション
	駐車場	サブカテゴリはありません
	ラーメン店	サブカテゴリはありません
	珈琲ショップ	サブカテゴリはありません
	日本の名物料理	サブカテゴリはありません

5	宿泊	ホテル、ビジネスホテル、旅館、国民宿舎・公共の宿、その他宿泊施設
	公園緑地・テーマパーク	公園緑地、国定公園、動物園・植物園・水族館、遊園地・テーマパーク、レジャー公園、運動公園、牧場・農場、陸上競技場、野球場、体育館、武道館、キャンプ場、スキー・スケート、テニスコート、ゴルフ、ボーリング場、競艇・競輪・オートレース・競馬、サーキット場･カート場等、その他のレジャー施設、ゲームセンター、港・マリーナ・ヨットハーバー、待ち合わせ場所
	名所・観光	名滝 100 選、白砂青松 100 選、渚 100 選、音風景 100 選、温泉、名所・観光地等、朝市・夕市・定期市、城・神社仏閣・史跡、四国八十八ヶ所、北海道三十三観音、津軽三十三観音、奥州三十三観音、最上三十三観音、会津三十三観音、関東八十八ヶ所、坂東三十三観音、秩父三十四観音、武蔵野三十三観音、安房三十四観音、鎌倉三十三観音、信濃三十三観音、伊豆横道三十三観音、尾張三十三ヶ所、西国三十三観音、洛西三十三ヶ所、中国三十三観音、出雲三十三観音、九州西国観音巡礼、花火大会、景観地、その他自然地名称、特産物、伝統工芸

11 電話番号から位置を探すには

［メニュー］→［電話番号検索］

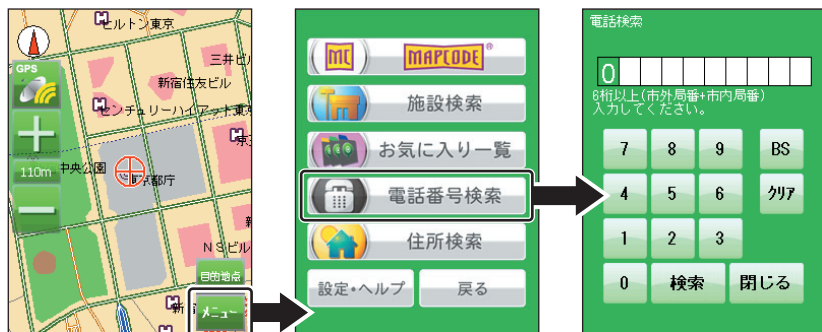
MioMapでは、約780万件の電話番号データを収納しています。電話番号検索は、これらのデータに対して、電話番号から位置を検索できる機能です。

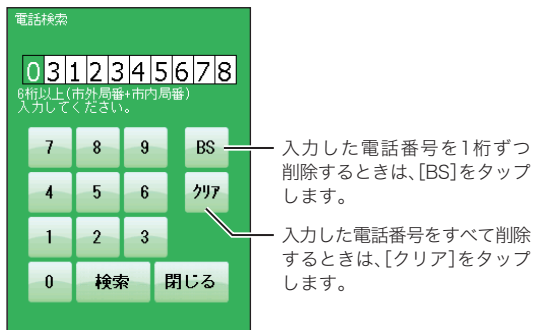
●電話番号から位置を探す

電話番号がわかっている場合、電話番号から位置を探すことができます。検索方法は、市外局番から6桁以上の番号を入力します。

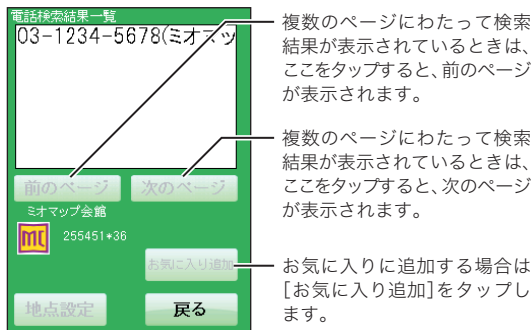
ここでは、「03-1234-5678」を探す例で説明します。

1 ［メニュー］→［電話番号検索］の順にタップします。

電話番号検索の画面が表示されます。

2　電話番号を入力します。

表示されているキーをタップして電話番号を入力します。

たとえば、「電話番号 03-1234-5678」を入力するときは、[3] [1] [2] [3] [4] [5] [6] [7] [8] とタップして入力します。

3 [検索]をタップします。

電話検索結果一覧が表示されます。

＜参考＞

●一覧に表示される検索結果の件数について

入力する電話番号の桁数が多いほど、電話検索結果をより絞り込むことができます。

4 目的の施設を選択し、[地点設定]をタップします。

ここでは「03-1234-5678」を選択して、[地点設定] をタップします。

施設を選択して、[地点設定] をタップします。

選択した地点を中央にした地点設定画面が表示されます。

<参考>

●地点設定画面では

画面中央の位置を、ルート検索の開始地、経由地、目的地に設定できます。詳しくは、「4 ルートを検索するには」(P. 36)を参照してください。

また、お気に入りとして登録することができます。詳しくは、「6 位置(お気に入り)を登録するには」(P. 51)を参照してください。

12 マップコードを利用するには

[メニュー]→[MAPCODE]

マップコードとは、株式会社デンソーが開発した位置情報のことです。マップコードでは、日本全国のあらゆる場所を最大10桁(標準マップコードの場合)で表し、緯度と経度より少ない情報量で位置を特定することができます。
たとえば、東京都庁のマップコードは次のようになります。

MAPCODE® 668312

標準マップコードは最大 10 桁ですが、「＊」の後に 2 桁を加えた高精度のマップコード(マップコードHR)では、約3m四方の単位で位置を特定することができます。
MioMapでは、標準マップコードとマップコードHRに対応し、以下の機能が使えます。

- **表示されている位置のマップコードを調べる**
- **お気に入りに登録した位置や MioMap に登録されている施設のマップコードを調べる**
- **マップコードから位置を探す**

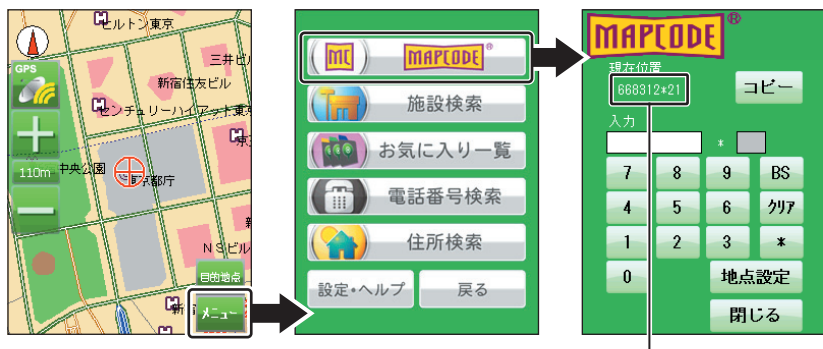
マップコードについて詳しくは以下のホームページを参照してください。
http://guide2.e-mapcode.com/

●表示されている位置のマップコードを調べる

画面中央に表示されている位置のマップコードを確認することができます。また、マップコードをコピーして他のアプリケーションに貼り付けることができます。

1 マップコードを調べたい位置を画面中央に表示します。

2 [メニュー]→[MAPCODE]の順でタップします。

マップコードの画面が表示され、地図の中央に表示されている位置のマップコードが表示されます。

ここに、現在位置のマップコードが表示されます。

3 マップコードを確認したら、[閉じる]をタップします。

<参考>

●お気に入りや施設のマップコードを調べる

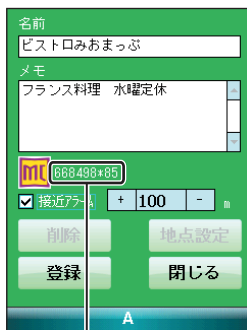
お気に入りや施設のマップコードを確認することができます。

・**登録したお気に入りのマップコードを調べる**

［メニュー］→［お気に入り一覧］の順でタップし、表示されたお気に入り一覧から、マップコードを確認したい場所を選択し、［詳細］をタップします。接近アラームの上に、マップコードが表示されます。

・**施設のマップコードを調べる**

70 ページからの手順で施設を検索し、情報一覧の画面で［詳細］をタップします。情報詳細画面の電話番号の下にマップコードが表示されます。

●お気に入りの詳細画面

●施設の詳細画面

マップコードが表示されます。

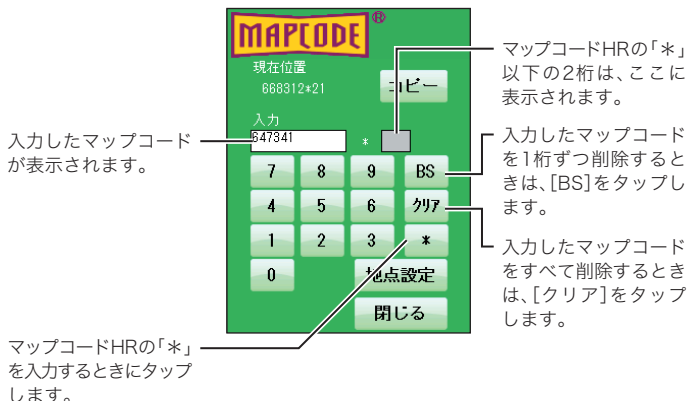
●マップコードから位置を探す

ガイドブックなどにあるマップコードを入力して、地図上で位置を確認することができます。マップコードは、最大 10 桁の標準マップコードでも、「＊」以下 2 桁が追加されたマップコード HR のどちらからでも検索することができます。

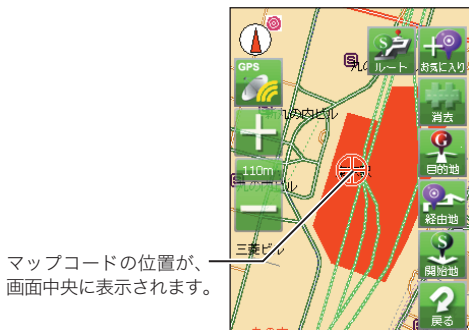
1 ［メニュー］→［MAPCODE］の順にタップします。

マップコードの画面が表示されます。

2 マップコードを入力します。

表示されているキーをタップしてマップコードを入力します。

たとえば、「マップコード 647341*55」を入力するときは、［6］［4］［7］［3］［4］［1］［＊］［5］［5］とタップして入力します。

3 [地点設定]をタップします。

入力したマップコードの位置が地点設定画面の中央に表示されます。

マップコードの位置が、
画面中央に表示されます。

<参考>

●地点設定画面では

画面中央の位置を、ルート検索の開始地、経由地、目的地に設定できます。詳しくは、「4 ルートを検索するには」(P. 36) を参照してください。

また、お気に入りとして登録することができます。詳しくは、「6 位置（お気に入り）を登録するには」(P. 51) を参照してください。

第３章
付録

操作のヒント

●車で MioMap をご利用になる場合

車内で使用する場合は、設置場所によって GPS からの位置情報が取得できないときがあります。そのため、オプションの外部 GPS アンテナをご利用ください。

●「移動中の操作はできません」と表示されて操作が受け付けられない場合

本製品には、クルマ等を自らが運転した場合の移動中の操作を想定し、移動中の操作を抑制する機能が備えられています。（クルマ等とは、自動車、バイク、自転車を含みます）

起動時の警告画面で［はい］を選択した場合には本機能が働き、操作時に静止していないと判断された場合に「移動中の操作はできません」と表示されて操作できない状態となります。

自らが運転する事がない交通機関において、移動中にご利用される場合は、起動時の警告画面で［交通機関利用］を選択してご利用ください。

※ 本製品は、GPS の位置情報を利用して、移動中もしくは静止の状態を判断しています。移動中の操作を抑制する機能が働いている際に、ご利用される場所や電波の状況によっては、GPS の位置情報が安定せず、静止状態の判断ができない場合もあります。この場合は、「移動中の操作はできません」と表示されて、操作が受け付けられません。操作が必要な場合は、静止状態を判断する情報を受けるために、ご利用の環境を変えて（場所の移動、設置場所の変更）ご利用ください。

●ルート検索する場合の開始地の設定について

システム設定の「移動モード」の詳細設定の「検索条件」で、「引き返し検索」を選択した場合、自動車モード、自転車モードでは、開始地の設定を実際の道路上の進行方向側（進行方向に向かって左側）に設定すると、進行方向に沿ったルート検索を行うことができます。

●徒歩利用時の再ルートを行う距離の設定について

「再ルート設定」では、案内されるルートからどのくらいはずれたら、自動的に再度ルート検索を行うか、距離を設定します。

徒歩利用などで MioP560 を固定しない場合や、ビルが密集した地域での利用では、GPS を取得できる位置が大きくずれることがあります。そのときは、案内されているルートからはずれていなくても、自動的に再ルート検索が行われることがあります。

これを防ぐためには、再ルート設定の、値を大きくして設定してください。ただし、実際に案内されたルートからはずれたときに、再ルート検索を開始するまでの時間が遅くなります。

●ふだん通るルートを検索するとき

ふだん移動するルートが、ルート案内で表示されるルートと異なる場合があります。ふだん移動するルートを案内させる場合は、経由する交差点などを経由地に設定することで、イメージに近い案内ルートでナビゲーションさせることができます。

●地図の表示方向の切り替え

地図の表示方向を「ヘッドアップ」に設定していると、場所によっては、実際の現在位置を地図上ですぐに確認できない場合があります。

その場合は、地図の表示方向を「ノースアップ」（画面の上方向を北にする）に切り替えることで、現在位置を把握しやすくなることがあります。地図の表示方向を「ノースアップ」に切り替えるには、地図画面上でコンパス（左上に表示されている方位磁石）をタップします。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、当社にお問い合わせする前に、次のことを確認してください。

● GPS 画面

こんなときは	原因	対処方法
GPS 情報が取得できない。	GPS衛星の電波を受信しにくい場所にいます。	空が見える位置に移動してください。
GPS で取得した位置が正確ではない。	GPS衛星の電波を受信しているため、気象の変化などの影響を受け誤差が生じる場合があります。	［GPS］をタップして GPS 情報を再取得してください。

●地図画面

こんなときは	原因	対処方法
地図の移動ができない。	ー	画面中央に表示したい位置をタップします。タップした位置が画面中央に表示されます。
地図がはっきりせず読み取りにくい。	バックライトが暗く設定されています。	バックライトを明るく設定してください（バックライトについては MioP560 のマニュアルを参照してください）。

●ルート設定・検索

こんなときは	原因	対処方法
[目的地点]、[メニュー]が表示されない。	ジョイスティックを押して[目的地点]、[メニュー]を消しています。	もう一度ジョイスティックを押してください。
経由地を設定できない。	すでに8か所設定されています。	[消去]をタップして、ルート設定をやり直してください。
「ルート検索エラー。」と表示される。	開始地または目的地が設定されていません。	開始地または目的地を設定してください。
頻繁にルートの再検索を行う。	再ルート設定の設定値が小さい。	再ルート設定を行う距離の値を確認し、値を大きくして設定してください。詳しくは、29ページを参照してください。
進行方向と逆に案内される。	往路と復路が同じルートになるようなルート設定が行われています。	経由地を設定するときは、往路と復路が同じルートにならないように設定してください。

●ルート案内

こんなときは	原因	対処方法
音声案内が聞こえない。	音量レベルが最小に設定されています。	システム設定で音量のレベルを上げてください（P. 31）。
ルートをはずれてしまったが、再ルート検索しない。	システム設定で再ルート設定の距離を大きくしています。	しばらく待つと、再ルート設定を行います。
画面が「ルートを再検索します。」のままだ。	GPS情報を取得できない位置にいます。	GPS衛星の電波を受けやすい位置に移動して、GPS 情報を取得してください。
歩行者または自転車で利用しているが、ルートに高速道路が表示されている。	移動モードが「有料道路を利用する」設定になっています。	システム設定で移動モードを設定し直してください。（P. 26）
一方通行を逆行したルートが検索されている。	移動モードが「引き返し検索を利用する」設定になっています。	システム設定で移動モードを設定し直してください。（P. 26）

●お気に入り

こんなときは	原因	対処方法
お気に入りの位置に近づいたのにアラームが聞こえない。	音量レベルが最小に設定されています。または接近アラームの設定数値が小さく設定されています。	システム設定で音量のレベルを上げてください（P. 31）。 またはお気に入りの詳細設定で接近アラームの数値を大きくしてください。
お気に入りのファイルをインポートできない。	ファイルの保存場所を間違えています。または、ファイルの形式が異なります。	ファイルは、MioP560のメモリカード内に保存してください。 ファイルの形式は、56 ページを参照してください。

お問い合わせに関して

お問い合わせ窓口
Mio サポートデスク
WEB：http://www.mio-tech.jp/tt/
電話番号：03-4330-7511
受付時間　：月～金 10:00 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00
（年末年始、土日祝日を除く）

索引

数字・アルファベット

五十音【ア行】

【カ行】

【サ行】

【タ行】

【ハ行】

【マ行】

【ヤ行】

【ラ行】

ソフトウェア使用許諾および地図データ利用許諾契約

本製品は、弊社又は弊社のライセンサーの著作物です。本製品は、弊社からお客様に使用許諾されるものであり、販売又は譲渡されるものではありません。
本契約は、お客様が本契約に承諾された日をもって発効するものとします。

１．許諾権利

(1) 弊社は、お客様に対して、本製品に含まれるソフトウェアプログラム(以下「許諾ソフトウェア」)をお客様所有の１台のパソコンを介して１ 台のPDAにインストールし、このインストールされたPDAにて使用する権利を許諾します。
(2) お客様は、本製品を、付属のマニュアルに書かれている方法でのみ、使用することができます。
(3) お客様は、本製品を、「MioMap」の用途を拡張する目的でのみ使用することができます。

２．制限

(1) お客様は、許諾ソフトウェアを本契約に定められた方法以外で他の記憶媒体に複製すること、並びに複数のパソコン及びPDAにインストールして使用することはできません。
(2) お客様は、許諾ソフトウェアを、第１条で許諾された方法を除き、ネットワーク又はその他の方法で複数のコンピュータにより使用することはできません。
(3) お客様は、許諾ソフトウェアをリバースエンジニア、逆コンパイル、逆アセンブル、改変、翻案等の解析行為をすることはできません。
(4) お客様は、本製品を貸与、リース、販売、再使用許諾又はその他の方法で第三者に移転することはできません。但し、お客様は、本製品の一切(本契約書を含めた本製品の全ての構成部分)を譲渡することを条件に、恒久的に譲渡することができます。この場合、譲受人は、本契約の全ての条項に同意しなければなりません。
(5) お客様は、第１条に定められたインストールの際、お客様のパソコン及びPDAの画面に表示される著作権に関する表示及び注意を削除及び改変することはできません。

３．契約違反

お客様が、本契約の条項に違反した場合、お客様は、本製品を破棄し、お客様の支配下にある全ての媒体から許諾ソフトウェアを消去するものとし、本契約で許諾されるお客様の全ての権利は、自動的に解除されるものとします。この場合、当該解除は弊社のお客様に対する損害賠償請求を妨げるものではありません。

４．保証範囲

(1) 弊社は、通常の使用条件の下で、許諾ソフトウェアがインストールできない等の実質的に動作しない場合、又はDVD-ROMディスク、CD-ROMディスクもしくはマニュアルに物理的な瑕疵がある場合（お客様が本製品を入手した後の事故、メディアの誤用もしくは濫用、又は弊社以外の者による保守サービス、又は改造、改変によるものを除く）、お客様が本製品ご購入の日から14日以内に限り、①お求め頂いた本製品を良品と交換致します。この場合、お客様は、既にお求め頂いた本製品の一切を、ご購入の際の領収証（又はお求め頂いたことを証する書類で日付が特定できるもの）とともに弊社に返却して頂く必要があります。また、② 弊社又は本製品をご購入された販売店が良品と交換できない場合には、お客様は、本製品の一切を返却することにより、本契約を解約し、お支払いになった金額の返却を受けることができます。

(2) 本製品のマニュアルに記載された使用方法、又はインストールの際にお客様のパソコンに表示される方法以外の方法により生じた不具合については、保証できない場合があります。

5．免責

(1)　本製品は、第４条で明記された保証範囲を除き、いかなる保証も付されず「現状のまま」で提供されるものです。

(2)　弊社による本製品の提供又は本契約下の権利許諾は、第三者の知的財産権を侵害しないことを保証するものではありません。

(3)　弊社は、第４条で明記された保証範囲を除き、本製品の瑕疵に関していかなる責任も負いません。弊社は、本製品又はその一部に起因して発生する、或いは許諾ソフトウェアをインストール、使用する又は使用できないことに起因して発生する直接的、間接的、特別、付随的、派生的又はその他一切の損害について賠償責任を負いません。

(4)　本製品は、内容には万全を期していますが、弊社は一切誤りがないことを保証するものではありません。あくまでも参考としてご使用ください。

6．準拠法

本契約は、その有効性、解釈及び履行を含め、全ての事項に関して日本国法に準拠するものとします。

「MioMap」の一部である地図データについては、以下をご確認ください。
上記にかかわらず、当該地図データについては、以下の使用規定が適用されます。

重　　要！！

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「弊社」）間における、MioMap（「本製品」）に格納されている地図データ（「本データ」）の使用許諾条件を定めたものです。本データご使用前に必ずお読みください。本データを使用された場合は本規定にご同意いただいたものとします。

使　用　規　定

1. 弊社は、お客様に対し、お客様自身が本データについて本頁の【許諾される行為】をする権利を許諾します。
   なお、お客様は次頁の【禁止される行為】をすることはできません。
2. お客様は、本データが本製品上で起動しないときは、本製品の購入後14日以内にお客様からご通知いただいた場合に限り、本製品の販売会社である株式会社マイタックジャパンが定める時期・方法により、これらがない本データとの交換を受けることができるものとします。但し、お客様は、株式会社マイタックジャパンが定める基準により交換を受けることができない場合もあることを了承するものとします。
3. お客様は以下の事項を承諾するものとします。
   (1) 本データの著作権は弊社または弊社に著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
   (2) 本データは必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなくまた全て正確かつ完全ではないこと。弊社はこれらがあっても本データの交換・修補・代金返還・その他の責任を負わないこと。
   (3) 本データに関する弊社のお客様に対する損害賠償責任は、故意または重過失による場合を除き、直接的かつ通常の損害の賠償に限られ、また、本製品の対価としてお客様が株式会社マイタックジャパン又はその販売代理店に対して現実に支払った金額を限度とすること。なお、この規定は本データに関する弊社の損害賠償責任の全てを規定したものとすること。

【許諾される行為】

1. 本マニュアルに従い、本データが予め格納されている本製品において本データを閲覧すること。
2. 本マニュアルに従い本製品の機能を用いて本データに図形、ルート探索結果等の情報を追加すること。
3. 本マニュアルに従い、本製品に同梱されているDVD-ROMに格納されている本データを、お客様自身が管理使用する対象ハード1台に限りインストール(複製)すること、及び当該インストールされた本データについて前二項に定める行為を行うこと。

【禁止される行為】

1．本規定で明示的に許諾される場合を除き、本データの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信することまたは同時に２台以上の機器で使用すること。
2．第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず本データ（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物・出力物・抽出物その他利用物を含む）の全部または一部を使用させること。
3．本データをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
4．本データに無断複製を禁止する技術的保護手段（「コピープロテクション」）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
5．その他本データについて本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

収録情報について

● この地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。（承認番号平17総使、第598-212号）
● 本商品に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき設立された全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。（承認番号07-5）本商品に使用している交通規制データは2006年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違うときは、現場の交通規制標識・表示等に従ってください。本商品に使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会が有し、弊社は二次的著作物作成の使用実施権を取得しています。本商品に使用している交通規制データを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
● 本商品で表示している緯度経度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。世界測地系には対応しておりません。ご了承下さい。